

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 09-295970
 (43)Date of publication of application : 18.11.1997

(51)Int.Cl.

C07D235/06
 A61K 31/415
 A61K 31/415
 A61K 31/415
 A61K 31/42
 A61K 31/42
 A61K 31/42
 A61K 31/42
 A61K 31/425
 A61K 31/425
 A61K 31/425
 A61K 31/425
 C07D235/12
 C07D413/12
 C07D417/12
 // (C07D413/12
 C07D235/12
 C07D263:20)
 (C07D413/12
 C07D235:06
 C07D263:20)
 (C07D413/12
 C07D235:12
 C07D271:06)
 (C07D413/12
 C07D235:06
 C07D271:06)
 (C07D417/12
 C07D235:12
 C07D277:34)
 (C07D417/12
 C07D235:06
 C07D277:34)

(21)Application number : 08-137930

(71)Applicant : SANKYO CO LTD

(22)Date of filing : 31.05.1996

(72)Inventor : FUJITA TAKESHI
 WADA KUNIO
 OGUCHI MINORU
 YANAGISAWA HIROAKI
 FUJIMOTO KOICHI
 FUJIWARA TOSHIHIKO
 HORIKOSHI HIROYOSHI
 YOSHIOKA TAKAO

(30)Priority

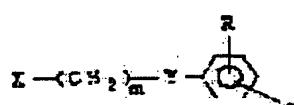
Priority number : 07135097 Priority date : 01.06.1995 Priority country : JP
 08-45845 04.03.1996 JP

(54) CONDENSED HETEROCYCLIC COMPOUND

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain a new compound that has excellent blood sugar reductive action, etc., and is useful for improving such symptoms as insulin resistance, hyperlipidemia, hyperglycemia, gestational diabetes, adiposity, glucose tolerance insufficiency, diabetic complications, arteriosclerosis, cataract, polycystic ovary syndrome, etc.

SOLUTION: This new compound of formula I (X is a benzimidazole ring; Y is O or S; Z is thiazolidine-2,4-dion-5-ylmethyl, etc.; R is H, a 1-4C alkyl, a halogen, etc.; (m) is 1-5), e.g. 5-[4-(1-methylbenzimidazole-2-ylmethoxy)benzyl] thiazoline-2,4-dion, is obtained by reducing a compound of formula II (R' is a 1-5C alkyl), and then by a photoreaction of the reduced compound, or by a catalytic hydrogenation of the compound of formula II. This new compound has aldose reductase inhibitory action, 5-



lipoxygenase inhibitory action and peroxylipid formation-inhibitory action.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 05.02.1999

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's
decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 2976885

[Date of registration] 10.09.1999

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of
rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-295970

(43)公開日 平成9年(1997)11月18日

(51)Int.Cl*	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
C 07 D 235/06			C 07 D 235/06	
A 61 K 31/415	AB J		A 61 K 31/415	AB J
	ABU			ABU
	ACN			ACN
31/42	ACS		31/42	ACS

審査請求 未請求 請求項の数41 OL (全169頁) 最終頁に続く

(21)出願番号	特願平8-137930
(22)出願日	平成8年(1996)5月31日
(31)優先権主張番号	特願平7-135097
(32)優先日	平7(1995)6月1日
(33)優先権主張国	日本 (JP)
(31)優先権主張番号	特願平8-45845
(32)優先日	平8(1996)3月4日
(33)優先権主張国	日本 (JP)

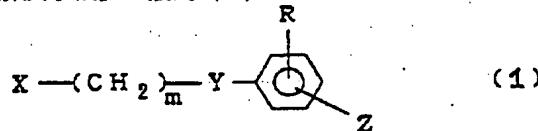
(71)出願人	000001856 三共株式会社 東京都中央区日本橋本町3丁目5番1号
(72)発明者	藤田 岳 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内
(72)発明者	和田 邦雄 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内
(72)発明者	小口 実 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内
(74)代理人	弁理士 大野 彰夫 (外2名) 最終頁に続く

(54)【発明の名称】 総合複素環化合物

(57)【要約】 (修正有)

【課題】 優れた血糖低下作用等を有する総合複素環化合物の提供。

【解決手段】 一般式 (1)



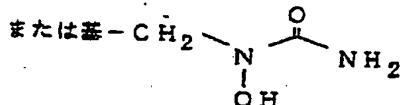
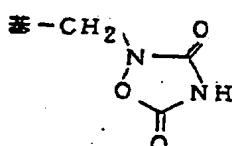
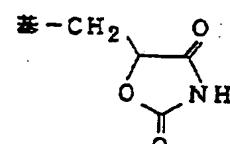
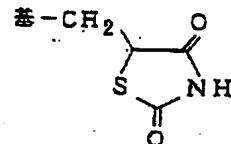
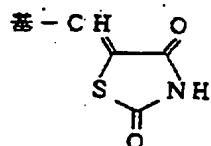
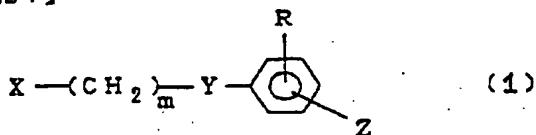
を有する総合複素環化合物またはその塩、ならびに有効成分として当該化合物を含有する医薬。〔式中、Xはベンズイミダゾール環基を示し、該基は1ないし5個の後述する置換分(a)を有していてもよい。Yは酸素原子などを示す。Zはチアソリジン-2,4-ジオン-5-イルメチル基などを示す。Rは水素原子などを示す。mは1ないし5の整数を示す。置換分(a)はアルキル基などを示す。〕

(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 一般式(1)

【化1】



を示す。Rは水素原子、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ニトロ基、フェニル基、トリフルオロメチル基、置換分(b)を有していてもよいアミノ基(該置換分(b)は炭素数1ないし8個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基、炭素数6ないし10個を有するアリール基、炭素数1ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状の脂肪族アシル基、炭素数8ないし12個を有する芳香脂肪族アシル基または炭素数7ないし11個を有する芳香族アシル基を示す。)または炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基を示す。mは1ないし5の整数を示す。ここに、置換分(a)は炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ベンジルオキシ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、アセトキシ基、フェニルチオ基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキルチオ基、トリフルオロメチル基、ニトロ基、置換分(b)を有していてもよいアミノ基(該置換分(b)は炭素数1ないし8個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基、炭素数6ないし10個を有するアリール基、炭素数1ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状の脂肪族アシル基、炭素数8ないし12個を有する芳香脂肪族アシル基または炭素数7ないし11個を有する芳香族アシル基を示す。)、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基(該置換分(c)は炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアル

キル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ニトロ基、フェニル基、トリフルオロメチル基、置換分(b)を有していてもよいアミノ基)、または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基を示す。

【化2】

【請求項2】 【請求項1】において、Rが水素原子、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項3】 【請求項1】において、Yが酸素原子である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項4】 【請求項1】において、Zが2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基、2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル基または2,4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル基である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項5】 【請求項1】において、Rが水素原子、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子であり、Yが酸素原子であり、

Zが2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基、2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル基または2,4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル基である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項6】 【請求項1】において、Zが2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基または2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル基である

縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 7】 [請求項 1]において、Rが水素原子、メチル基、メトキシ基、エトキシ基、フッ素原子または塩素原子である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 8】 [請求項 1]において、mが1ないし3の整数である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 9】 [請求項 1]において、

Yが酸素原子であり、

Zが2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基または2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル基であり、

Rが水素原子、メチル基、メトキシ基、エトキシ基、フッ素原子または塩素原子であり、

mが1ないし3の整数である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 10】 [請求項 1]において、Xが1ないし5個の下記置換分(a')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a')は炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ベンジルオキシ基、ハロゲン原子、フェニルチオ基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキルチオ基、トリフルオロメチル基、ヒドロキシ基、アセトキシ基、ベンジル基またはフェニル基である、である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 11】 [請求項 1]において、Zが2, 4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル基である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 12】 [請求項 1]において、Rが水素原子、メチル基またはメトキシ基である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 13】 [請求項 1]において、

Xが1ないし5個の下記置換分(a')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a')は炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ベンジルオキシ基、ハロゲン原子、フェニルチオ基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキルチオ基、トリフルオロメチル基、ヒドロキシ基、アセトキシ基、ベンジル基またはフェニル基である、であり、

Yが酸素原子であり、

Zが2, 4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル基であり、

Rが水素原子、メチル基またはメトキシ基であり、

mが1ないし3の整数である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 14】 [請求項 1]において、Xが1ないし5個の下記置換分(a')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a')はメチル基、エチル

基、イソプロピル基、メトキシ基、エトキシ基、プロポキシ基、イソプロボキシ基、ベンジルオキシ基、フッ素原子、塩素原子、フェニルチオ基、メチルチオ基、エチルチオ基、ヒドロキシ基、アセトキシ基、ベンジル基またはフェニル基である、である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 15】 [請求項 1]において、Rが水素原子である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 16】 [請求項 1]において、mが1または2である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 17】 [請求項 1]において、
Xが1ないし5個の下記置換分(a'')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a'')はメチル基、エチル基、イソプロピル基、メトキシ基、エトキシ基、プロポキシ基、イソプロボキシ基、ベンジルオキシ基、フッ素原子、塩素原子、フェニルチオ基、メチルチオ基、エチルチオ基、ヒドロキシ基、アセトキシ基、ベンジル基またはフェニル基である、であり、

Yが酸素原子であり、

Zが2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基であり、

Rが水素原子であり、

mが1または2である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 18】 [請求項 1]において、Xが1ないし5個の下記置換分(a''')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a''')はメチル基、メトキシ基、ヒドロキシ基、アセトキシ基またはベンジル基である、である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 19】 [請求項 1]において、mが1である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 20】 [請求項 1]において、

Xが1ないし5個の下記置換分(a''')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a''')はメチル基、メトキシ基、ヒドロキシ基、アセトキシ基またはベンジル基である、であり、

Yが酸素原子であり、

Zが2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基であり、

Rが水素原子であり、

mが1である縮合複素環化合物またはその塩。

【請求項 21】 5-[4-(1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩、

5-[4-(6-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩、

5-[4-(5-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩、

5-[4-(1-ベンジルベンズイミダゾール-5-イ

ルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩、

5-[4-(5-ヒドロキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩、あるいは5-[4-(5-アセトキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩。

【請求項22】 5-[4-(1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩。

【請求項23】 5-[4-(6-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩。

【請求項24】 5-[4-(5-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩。

【請求項25】 5-[4-(1-ベンジルベンズイミダゾール-5-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩。

【請求項26】 5-[4-(5-ヒドロキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩。

【請求項27】 5-[4-(5-アセトキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオンまたはその塩。

【請求項28】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する医薬。

【請求項29】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、インスリン抵抗性に起因する疾病的予防薬および/または治療薬。

【請求項30】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、高血糖症予防薬および/または治療薬。

【請求項31】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、糖尿病合併症の予防薬および/または治療薬。

【請求項32】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、動脈硬化症予防薬および/または治療薬。

【請求項33】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、高脂血症予防薬および

/または治療薬。

【請求項34】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、肥満症予防薬および/または治療薬。

【請求項35】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、耐糖能不全予防薬および/または治療薬。

【請求項36】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、高血圧症予防薬および/または治療薬。

【請求項37】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、多囊胞卵巣症候群予防薬および/または治療薬。

【請求項38】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、妊娠糖尿病予防薬および/または治療薬。

【請求項39】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、インスリン抵抗性非耐糖能不全予防薬および/または治療薬。

【請求項40】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、炎症性疾患予防薬および/または治療薬。

【請求項41】 【請求項1】ないし【請求項27】のいずれか1項に記載された縮合複素環化合物もしくはその塩を有効成分として含有する、白内障予防薬および/または治療薬。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はインスリン抵抗性、高脂血症、高血糖症、妊娠糖尿病 (gestational diabetes mellitus : GDM)、肥満症、耐糖能不全 (impaired glucose tolerance : IGT) 状態、糖尿病合併症（例えば網膜症、腎症、神経症、白内障、冠動脈疾患等）、動脈硬化症、白内障および多囊胞卵巣症候群 (polycystic ovary syndrome : PCOS) 等を改善し、更にアルドース還元酵素阻害作用、5-リポキシゲナーゼ阻害作用および過酸化脂質生成抑制作用を有する新規な縮合複素環化合物またはその塩に関する。

【0002】更に本発明は、縮合複素環化合物またはその塩を有効成分として含有する、高脂血症、高血糖症、肥満症、耐糖能不全、高血圧症、骨粗鬆症、悪液質、脂肪肝、糖尿病合併症、動脈硬化症、白内障等の予防薬および/または治療薬、および上記疾病以外の、妊娠糖尿

病、多発性卵巣症候群等のようなインスリン抵抗性に起因する疾病的予防薬および／または治療薬、ならびに炎症性疾患（例えば骨関節炎、疼痛、発熱、リウマチ性関節炎、炎症性腸炎等）、アクネ、日焼け、乾燥、湿疹、アレルギー性疾患、喘息、G I 潰瘍、心血管性疾患（例えば虚血性心疾患等）、アテローム性動脈硬化症および虚血性疾患により惹起される細胞損傷（例えば卒中により惹起される脳損傷等）等の予防薬および／または治療薬に関する。

【0003】

【従来の技術】従来、糖尿病、高血糖症治療薬として、インシュリンおよびトリプタミド、グリビジド等のスルホニル尿素化合物が使用されているが、最近、インシュリン非依存性糖尿病治療薬として、チアゾリジンジオン誘導体が知られている。

【0004】（1）血糖低下作用を有するチアゾリジン化合物としては、数多くのものが知られている。例えば特開昭55-22636号（特公昭62-42903号）、特開昭60-51189号（特公平2-31079号）、Y. KAWAMATSUら、Chem. Pharm. Bull., 30卷、3580-3600頁（1982年）、ヨーロッパ特許公開第0441605号などである。

【0005】（2）更に、複素環基を含む化合物としては、例えば特開昭61-286376号、特開平5-213913号、WO92/07850A号（＝特表平6-502144号）、WO92/07839A号（＝特表平6-502146号）、特開昭61-85372号、特開平1-131169号、特開平2-83384号などに開示されている。

【0006】（3）また、血糖低下作用を有するオキサゾリジン-2, 4-ジオン化合物が、特開平3-170478号、WO92/02520A号などに開示されている。

（4）更に、N-ヒドロキシウレイド基または3, 5-ジオキソオキサジアゾリジン-2-イルメチルフェニル基を含む化合物で同様の活性を有する化合物が、WO92/03425A号（＝特表平5-508654号）に開示されている。しかし、これらの化合物は、活性が十分でない、安全性に問題を有する、等の欠点を有する。そして臨床、さらに強力で安全なこれら疾病的予防薬および／または治療薬が望まれている。

【0007】そして、チアゾリジン系化合物と各種疾病の関係が、例えば以下に示す文献に記載されている。

【0008】高血糖症に対するチアゾリジン系化合物の作用がDiabetes, 32(9), 804-810(1983); Diabetes, 37(11), 1549-1558(1988); Prog. Clin. Biol. Res., 265, 177-192(1988); Metabolism, 37(3), 276-280(1988); Arzneimittelforschung, 40(1), 37-42(1990); Arzneimittelforschung, 40(2 Pt 1), 156-162(1990); Arzneimittelforschung, 40(3), 263-267(1990)などで報告されている。

【0009】高脂血症に対するチアゾリジン系化合物の作用がDiabetes, 40(12), 1669-1674(1991); Am. J. Physiol., 267(1 Pt 1), E95-E101(1994); Diabetes, 43(10), 1203-1210(1994)などで報告されている。

【0010】耐糖能不全、インスリン抵抗性に対するチアゾリジン系化合物の作用がArzneimittelforschung, 40(2 Pt 1), 156-162(1990); Metabolism, 40(10), 1025-1230(1991); Diabetes, 43(2), 204-211(1994); N. Engl. J. Med., 331(18), 1226-1227(1994)などで報告されている。

【0011】高血圧症に対するチアゾリジン系化合物の作用がMetabolism, 42(1), 75-80(1993); Am. J. Physiol., 265(4 Pt 2), R726-R732(1993); diabetes, 43(2), 204-211(1994)などで報告されている。

【0012】悪液質に対するチアゾリジン系化合物の作用がEndocrinology, 135(5), 2279-2282(1994); Endocrinology, 136(4), 1474-1481(1995)などで報告されている。

【0013】腎症に対するチアゾリジン系化合物の作用が糖尿病, 第38巻臨時増刊号（1995年）で報告されている。

【0014】冠動脈疾患に対するチアゾリジン系化合物の作用がAm. J. Physiol., 265(4 Pt 2), R726-R732(1993); Hypertension, 24(2), 170-175(1994)などで報告されている。

【0015】動脈硬化症に対するチアゾリジン系化合物の作用がAm. J. Physiol., 265(4 Pt 2), R726-R732(1993)で報告されている。

【0016】更に、近年、耐糖能不全を伴わないインスリン抵抗性を有する正常人が糖尿病を発症するリスクが高い【インスリン抵抗性非耐糖能不全（insulin resistance-IGT: NGT）】ことがN. Engl. J. Med., 331(18), 1226-1227(1994)で報告されている。インスリノ抵抗性を改善する医薬は上記のような正常人の糖尿病発症の予防薬として有用であることが示唆される。

【0017】

【発明が解決しようとする課題】本発明者らは、インスリン抵抗性、高脂血症、高血糖症、妊娠糖尿病、肥満症、耐糖能不全状態、糖尿病合併症、動脈硬化症、白内障および多発性卵巣症候群等を改善し、更にアルドース還元酵素阻害作用、5-リポキシゲナーゼ阻害作用および過酸化脂質生成抑制作用を有する誘導体の合成とその薬理活性について鋭意研究をおこなった結果、新規な縮合複素環化合物が優れた薬理活性を有することを見出しつて本発明を完成した。

【0018】更に、本発明のほかの目的は、該縮合複素環化合物および／またはその塩を有効成分として含有する高脂血症、高血糖症、肥満症、耐糖能不全、高血圧症、骨粗鬆症、悪液質、脂肪肝、糖尿病合併症、動脈硬化症、白内障等の予防薬および／または治療薬、および

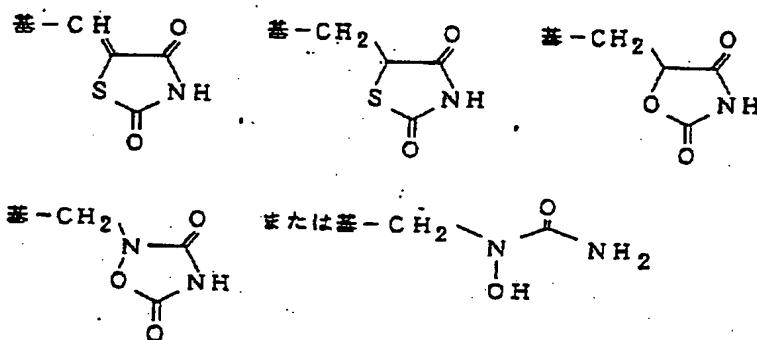
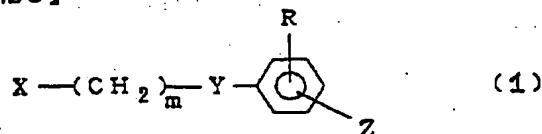
上記疾病以外の、妊娠糖尿病、多囊卵巣症候群等のようなインスリン抵抗性に起因する疾病的予防薬および／または治療薬、ならびに炎症性疾患、アクネ、日焼け、乾癬、湿疹、アレルギー性疾患、喘息、G I 潰瘍、心血管性疾患、アテローム性動脈硬化症および虚血性疾患により惹起される細胞損傷等の予防薬および／または治療薬を提供することにある。

【0019】

【課題を解決するための手段】本発明は、(1) 一般式(1)

【0020】

【化3】



【0026】(以下、これらを 2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル基、2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基、2, 4-ジオキソキサゾリジン-5-イルメチル基、3, 5-ジオキソキサジアゾリジン-2-イルメチル基およびN-ヒドロキシウレイドメチル基という)を示す。

【0027】Rは水素原子、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ニトロ基、置換分(b)を有していてもよいアミノ基(該置換分(b)は炭素数1ないし8個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基、炭素数6ないし10個を有するアリール基、炭素数1ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状の脂肪族アシル基、炭素数8ないし12個を有する芳香脂肪族アシル基または炭素数7ないし11個を有する芳香族アシル基を示す。)または炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基を示す。

【0028】mは1ないし5の整数を示す。

【0029】ここに、置換分(a)は炭素数1ないし4

【0021】を有する縮合複素環化合物またはその塩に関する。

【0022】但し、式中、Xはベンズイミダゾール環基を示し、該基は1ないし5個の後述する置換分(a)を有していてもよい。

【0023】Yは酸素原子または硫黄原子を示す。

【0024】Zは

【0025】

【化4】

個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ベンジルオキシ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、アセトキシ基、フェニルチオ基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキルチオ基、トリフルオロメチル基、ニトロ基、置換分(b)を有していてもよいアミノ基(該置換分(b)は炭素数1ないし8個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基、炭素数6ないし10個を有するアリール基、炭素数1ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状の脂肪族アシル基、炭素数8ないし12個を有する芳香脂肪族アシル基または炭素数7ないし11個を有する芳香族アシル基を示す。)、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基(該置換分(c)は炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ニトロ基、フェニル基、トリフルオロメチル基、置換分(b)を有していてもよいアミノ基)、または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のア

ラルキル基を示す。

【0030】上記化合物中、好適な化合物は、(2)

(1)において、Rが水素原子、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子である縮合複素環化合物またはその塩、(3) (1)において、Yが酸素原子である縮合複素環化合物またはその塩、および(4) (1)において、Zが2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基、2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル基または2,4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル基である縮合複素環化合物またはその塩であり、特に好適な化合物は、(5) (1)において、Rが水素原子、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子であり、Yが酸素原子であり、Zが2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基、2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル基または2,4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル基である縮合複素環化合物またはその塩である。

【0031】より好適な化合物としては、(6)

(1)において、Zが2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基または2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル基である縮合複素環化合物またはその塩、(7) (1)において、Rが水素原子、メチル基、メトキシ基、エトキシ基、フッ素原子または塩素原子である縮合複素環化合物またはその塩、および(8) (1)において、mが1ないし3の整数である縮合複素環化合物またはその塩であり、特に好適な化合物は、(9) (1)において、Yが酸素原子であり、Zが2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基または2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル基であり、Rが水素原子、メチル基、メトキシ基、エトキシ基、フッ素原子または塩素原子であり、mが1、2または3である縮合複素環化合物またはその塩である。

【0032】更に好適な化合物は、(10) (1)において、Xが1ないし5個の下記置換分(a')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a')は炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ベンジルオキシ基、ハロゲン原子、フェニルチオ基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキルチオ基、トリフルオロメチル基、ヒドロキシ基、アセトキシ基、ベンジル基またはフェニル基である、ある縮合複素環化合物またはその塩、(11) (1)において、Zが2,4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル基である縮合複素環化合物またはその塩、および(12) (1)に

おいて、Rが水素原子、メチル基またはメトキシ基である縮合複素環化合物またはその塩であり、特に好適な化合物は、(13) (1)において、Xが1ないし5個の下記置換分(a')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a')は炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ベンジルオキシ基、ハロゲン原子、フェニルチオ基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキルチオ基、トリフルオロメチル基、ヒドロキシ基、アセトキシ基、ベンジル基またはフェニル基である、であり、Yが酸素原子であり、Zが2,4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル基であり、Rが水素原子、メチル基またはメトキシ基であり、mが1ないし3の整数である縮合複素環化合物またはその塩である。

【0033】更に好適な化合物としては、(14)

(1)において、Xが1ないし5個の下記置換分(a'')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a'')はメチル基、エチル基、イソプロピル基、メトキシ基、エトキシ基、プロポキシ基、イソプロポキシ基、ベンジルオキシ基、フッ素原子、塩素原子、フェニルチオ基、メチルチオ基、エチルチオ基、ヒドロキシ基、アセトキシ基、ベンジル基またはフェニル基である、である縮合複素環化合物またはその塩、(15)

(1)において、Rが水素原子である縮合複素環化合物またはその塩、および(16) (1)において、m

が1または2である縮合複素環化合物またはその塩であり、特に好適な化合物は、(17) (1)において、Xが1ないし5個の下記置換分(a'')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a'')はメチル基、エチル基、イソプロピル基、メトキシ基、エトキシ基、プロポキシ基、イソプロポキシ基、ベンジルオキシ基、フッ素原子、塩素原子、フェニルチオ基、メチルチオ基、エチルチオ基、ヒドロキシ基、アセトキシ基、ベンジル基またはフェニル基である、であり、Yが酸素原子であり、Zが2,4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基であり、Rが水素原子であり、mが1または2である縮合複素環化合物またはその塩である。

【0034】更に好適な化合物としては、(18)

(1)において、Xが1ないし5個の下記置換分(a''')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a''')はメチル基、メトキシ基、ヒドロキシ基、アセトキシ基またはベンジル基である、である縮合複素環化合物またはその塩、および(19)

(1)において、mが1である縮合複素環化合物またはその塩であり、特に好適な化合物は、(20) (1)において、Xが1ないし5個の下記置換分(a''')を有していてもよいベンズイミダゾール環基：置換分(a''')はメチル基、メトキシ基、ヒドロキシ基、アセトキシ基またはベンジル基である、であり、Yが酸素

原子であり、Zが2、4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル基であり、Rが水素原子であり、mが1である縮合複素環化合物またはその塩である。

【0035】最も好適な化合物としては、(21) 5-[4-(1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオンまたはその塩、(22) 5-[4-(6-メトキシー-1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオンまたはその塩、(23) 5-[4-(5-メトキシー-1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオンまたはその塩、(24) 5-[4-(1-ベンジルベンズイミダゾール-5-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオンまたはその塩、(25) 5-[4-(5-ヒドロキシ-1,4,6,7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオンまたはその塩、および(26) 5-[4-(5-アセトキシー-1,4,6,7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオンまたはその塩である。

【0036】本発明の新規な「医薬」、「インスリン抵抗性に起因する疾病的予防薬および/または治療薬」、「高血糖症予防薬および/または治療薬」、「糖尿病合併症の予防薬および/または治療薬」、「動脈硬化症予防薬および/または治療薬」、「高脂血症予防薬および/または治療薬」、「肥満症予防薬および/または治療薬」、「耐糖能不全予防薬および/または治療薬」、

「高血圧症予防薬および/または治療薬」、「多囊胞性疾患群予防薬および/または治療薬」、「妊娠糖尿病予防薬および/または治療薬」、「インスリン抵抗性非耐糖能不全予防薬および/または治療薬」、「炎症性疾患予防薬および/または治療薬」、「白内障予防薬および/または治療薬」は、上記(1)ないし(26)に記載の縮合複素環化合物またはその塩を有効成分として含有する。

【0037】ここに、Xがベンズイミダゾール環基を示す場合、該ベンズイミダゾール環基としては、例えば1-ベンズイミダゾリル、2-ベンズイミダゾリル、4-ベンズイミダゾリル、5-ベンズイミダゾリル、6-ベンズイミダゾリル、7-ベンズイミダゾリルなどをあげることができる。

【0038】R、置換分(a)および/または置換分(c)が同一もしくは異なって、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基を示す場合、該アルキル基としては例えば、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、イソブチル、s-ブチル、t-ブチルなどあげることができる。好適にはメチル、エチルであり、最適にはメチルである。

【0039】R、置換分(a)および/または置換分

(c)が同一もしくは異なって、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基を示す場合、該アルコキシ基としては例えば、メトキシ、エトキシ、プロポキシ、イソプロポキシ、ブトキシ、イソブトキシ、s-ブトキシ、t-ブトキシなどをあげることができる。好適にはメトキシ、エトキシ、プロポキシ、イソプロポキシであり、より好適にはメトキシ、エトキシであり、最適にはメトキシである。

【0040】R、置換分(a)および/または置換分(c)が同一もしくは異なって、ハロゲン原子を示す場合、該ハロゲン原子としては臭素原子、塩素原子、フッ素原子などをあげることができる。好適には塩素原子、フッ素原子であり、最適にはフッ素原子である。

【0041】R、置換分(a)および/または置換分(b)が同一もしくは異なって、炭素数7ないし11個を有するアラルキル基を示す場合、該アラルキル基としては、アルキレン部分が炭素数1ないし5個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキレンであり、例えば、ベンジル、2-フェニルエチル、1-フェニルエチル、3-フェニルプロピル、2-フェニルプロピル、1-フェニルプロピル、4-フェニルブチル、1-フェニルブチル、5-フェニルペンチル、1-ナフチルメチル、2-ナフチルメチルなどをあげることができる。好適にはベンジルである。

【0042】R、置換分(a)および/または置換分(c)が同一もしくは異なって、置換分(b)を有していてもよいアミノ基を示す場合において、置換分(b)が

1) 炭素数1ないし8個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基を示す場合、該アルキル基としては例えば、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、イソブチル、s-ブチル、t-ブチル、ペンチル、2-ペンチル、3-ペンチル、2-メチルブチル、3-メチルブチル、1,1-ジメチルプロピル、1,2-ジメチルプロピル、2,2-ジメチルプロピル、ヘキシリル、2-ヘキシリル、3-ヘキシリル、2-メチルペンチル、3-メチルペンチル、4-メチルペンチル、1,1-ジメチルブチル、1,2-ジメチルブチル、1,3-ジメチルブチル、2,2-ジメチルブチル、2,3-ジメチルブチル、3,3-ジメチルブチル、1,1,2-トリメチルプロピル、1,2,2-トリメチルプロピル、ヘプチル、2-ヘプチル、3-ヘプチル、4-ヘプチル、3,3-ジメチルペンチル、オクチル、1-メチルヘプチル、2-エチルヘキシリル、1,1,3,3-テトラメチルブチルなどをあげることができる。好適には炭素数1ないし6個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基である。最適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基である。特に最適にはメチル基、エチル基である。

【0043】2) 炭素数7ないし11個を有する直鎖状

もしくは分枝鎖状のアラルキル基を示す場合、該アラルキル基としては上記置換分(a)で述べたアラルキル基と同じである。

【0044】3) 炭素数6ないし10個を有するアリール基を示す場合、該アリール基としては、例えばフェニル、1-ナフチル、2-ナフチルなどをあげることができる。

【0045】4) 炭素数1ないし1.1個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状の脂肪族アシル基を示す場合、該脂肪族アシル基としては、例えばホルミル、アセチル、プロピオニル、ブチリル、イソブチリル、ピバロイル、ペンタノイル、ヘキサノイル、ヘプタノイル、オクタノイル、ノナノイル、デカノイル、ウンデカノイルなどをあげることができる。好適にはホルミル、アセチル、プロピオニル、ブチリル、イソブチリル、ピバロイル、ヘキサノイルである。

【0046】5) 炭素数8ないし12個を有する芳香脂肪族アシル基を示す場合、該芳香脂肪族アシル基としては、例えばフェニルアセチル、3-フェニルプロピオニル、4-フェニルブチリル、5-フェニルベンタノイル、6-フェニルヘキサノイル、 α -メチルフェニルアセチル、 α 、 α -ジメチルフェニルアセチルなどをあげることができる。好適にはフェニルアセチルである。

【0047】6) 炭素数7ないし11個を有する芳香族アシル基を示す場合、該芳香族アシル基としては、例えばベンゾイル、1-ナフトイル、2-ナフトイルなどをあげることができる。好適にはベンゾイルである。

【0048】従って、ここにR、置換分(a)および/または置換分(c)が同一もしくは異なって、置換分(b)を有していてもよいアミノ基を示す場合、該アミノ基としては例えば以下のような基をあげることができる。

【0049】1) メチルアミノ、エチルアミノ、プロピルアミノ、イソプロピルアミノ、ブチルアミノ、イソブチルアミノ、 α -ブチルアミノ、 β -ブチルアミノ、ベンチルアミノ、2-ベンチルアミノ、3-ベンチルアミノ、2-メチルブチルアミノ、3-メチルブチルアミノ、1, 1-ジメチルプロピルアミノ、1, 2-ジメチルプロピルアミノ、2, 2-ジメチルプロピルアミノ、ヘキシリアルアミノ、2-ヘキシリアルアミノ、3-ヘキシリアルアミノ、2-メチルベンチルアミノ、3-メチルベンチルアミノ、4-メチルベンチルアミノ、1, 1-ジメチルブチルアミノ、1, 2-ジメチルブチルアミノ、1, 3-ジメチルブチルアミノ、2, 2-ジメチルブチルアミノ、2, 3-ジメチルブチルアミノ、3, 3-ジメチルブチルアミノ、1, 1, 2-トリメチルプロピルアミノ、1, 2, 2-トリメチルプロピルアミノ、ヘプチルアミノ、2-ヘプチルアミノ、3-ヘプチルアミノ、4-ヘプチルアミノ、3, 3-ジメチルベンチルアミノ、オクチルアミノ、1-メチルヘプチルアミノ、2-エチ

ルヘキシリアルアミノ、1, 1, 3, 3-テトラメチルブチルアミノのような水素原子とアルキルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0050】2) ベンジルアミノ、2-フェニルエチルアミノ、1-フェニルエチルアミノ、3-フェニルプロピルアミノ、2-フェニルプロピルアミノ、1-フェニルプロピルアミノ、4-フェニルブチルアミノ、1-フェニルブチルアミノ、5-フェニルベンチルアミノ、1-ナフチルメチルアミノ、2-ナフチルメチルアミノのような水素原子とアラルキルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0051】3) フェニルアミノ、1-ナフチルアミノ、2-ナフチルアミノのような水素原子とアリールとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0052】4) ホルミルアミノ、アセチルアミノ、プロピオニルアミノ、ブチリルアミノ、イソブチリルアミノ、ピバロイルアミノ、ペンタノイルアミノ、ヘキサノイルアミノ、ヘプタノイルアミノ、オクタノイルアミノ、ノナノイルアミノ、デカノイルアミノ、ウンデカノイルアミノのような水素原子と脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0053】5) フェニルアセチルアミノ、3-フェニルプロピオニルアミノ、4-フェニルブチリルアミノ、5-フェニルベンタノイルアミノ、6-フェニルヘキサノイルアミノ、 α -メチルフェニルアセチルアミノ、 α 、 α -ジメチルフェニルアセチルアミノのような水素原子と芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0054】6) ベンゾイルアミノ、1-ナフトイルアミノ、2-ナフトイルアミノのような水素原子と芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0055】7) ジメチルアミノ、ジエチルアミノ、N-メチル-N-エチルアミノ、N-メチル-N-ベンチルアミノのようなアルキルとアルキルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0056】8) N-エチル-N-ベンジルアミノ、N- β -ブチル-N-ベンジルアミノ、N-ヘキシリル-N-ベンジルアミノのようなアルキルとアラルキルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0057】9) N-メチル-N-フェニルアミノ、N-エチル-N-フェニルアミノ、N-オクチル-N-フェニルアミノのようなアルキルとアリールとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0058】10) N-プロピル-N-アセチルアミノ、N-ペンチル-N-プロピオニルアミノ、N-エチル-N-ヘキサノイルアミノのようなアルキルと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0059】 11) N-エチル-N-フェニルアセチルアミノ、N-イソプロピル-N-(2-フェニルプロピオニル)アミノ、N-メチル-N-(6-フェニルヘキサノイル)アミノのようなアルキルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0060】 12) N-メチル-N-ベンゾイルアミノ、N-s-ブチル-N-ベンゾイルアミノ、N-ヘプチル-N-ベンゾイルアミノのようなアルキルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0061】 13) ジベンジルアミノ、N-ベンジル-N-(3-フェニルプロピル)アミノ、N-ベンジル-N-(2-ナフチルメチル)アミノのようなアラルキルとアラルキルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0062】 14) N-ベンジル-N-フェニルアミノ、N-(3-フェニルプロピル)-N-フェニルアミノのようなアラルキルとアリールとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0063】 15) N-ベンジル-N-アセチルアミノ、N-ベンジル-N-ブロピオニルアミノ、N-ベンジル-N-ペンタノイルアミノのようなアラルキルと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0064】 16) N-ベンジル-N-フェニルアセチルアミノ、N-ベンジル-N-(4-フェニルブチリル)アミノのようなアラルキルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができ。

【0065】 17) N-ベンジル-N-ベンゾイルアミノ、N-(2-フェニルエチル)-N-ベンゾイルアミノのようなアラルキルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0066】 18) ジフェニルアミノ、N-(1-ナフチル)-N-フェニルアミノ、N-(2-ナフチル)-N-フェニルアミノのようなアリールとアリールとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0067】 19) N-フェニル-N-アセチルアミノ、N-フェニル-N-ブロピオニルアミノ、N-フェニル-N-ヘキサノイルアミノのようなアリールと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0068】 20) N-フェニル-N-フェニルアセチルアミノ、N-フェニル-N-(4-フェニルブチリル)アミノのようなアリールと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0069】 21) N-フェニル-N-ベンゾイルアミノ、N-フェニル-N-(2-ナフトイル)アミノのようなアリールと芳香族アシルとの組み合わせからなる置

換アミノ基をあげることができる。

【0070】 22) ジアセチルアミノ、N-アセチル-N-ブロピオニルアミノ、N-ブチリル-N-ヘキサノイルアミノのような脂肪族アシルと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0071】 23) N-アセチル-N-フェニルアセチルアミノ、N-アセチル-N-(4-フェニルブチリル)アミノ、N-ブチリル-N-フェニルアセチルアミノのような脂肪族アシルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0072】 24) N-アセチル-N-ベンゾイルアミノ、N-ブチリル-N-(2-ナフトイル)アミノのような脂肪族アシルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0073】 25) N、N-ジフェニルアセチルアミノ、N-フェニルアセチル-N-(2-フェニルプロピオニル)アミノ、N-フェニルアセチル-N-(4-フェニルブチリル)アミノのような芳香脂肪族アシルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0074】 26) N-フェニルアセチル-N-ベンゾイルアミノ、N-フェニルアセチル-N-(2-ナフトイル)アミノのような芳香脂肪族アシルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0075】 27) ジベンゾイルアミノ、N-ベンゾイル-N-(2-ナフトイル)アミノのような芳香族アシルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノ基をあげることができる。

【0076】 置換分(a)が、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキルチオ基を示す場合、該アルキルチオ基としては例えば、メチルチオ、エチルチオ、プロピルチオ、イソプロピルチオ、ブチルチオ、イソブチルチオ、s-ブチルチオ、t-ブチルチオなどをあげることができる。

【0077】 置換分(a)が、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基を示す場合、該アリール基としては、例えばフェニル、1-ナフチル、2-ナフチルなどをあげることができる。更に置換分(c)が炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ニトロ基、フェニル基、トリフルオロメチル基、置換分(b)を有していてもよいアミノ基である場合、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子、置換分(b)を有していてもよいアミノ基については、既に前述した。

【0078】 そこで置換分(a)が、置換分(c)を有

していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基を示す場合、該アリール基としては例えば以下のような基を挙げることができる。

【0079】 1) 例えば、4-メチルフェニル、4-エチルフェニル、4-プロピルフェニル、4-イソプロピルフェニル、4-s-ブチルフェニル、4-t-ブチルフェニル、4-メチル-1-ナフチル、5-エチル-1-ナフチル、8-プロピル-1-ナフチル、4-イソプロピル-1-ナフチル、5-ブチル-1-ナフチル、4-イソブチル-1-ナフチル、4-s-ブチル-1-ナフチル、4-t-ブチル-1-ナフチル、4-メチル-2-ナフチル、5-エチル-2-ナフチル、8-プロピル-2-ナフチル、4-イソプロピル-2-ナフチル、5-ブチル-2-ナフチル、8-イソブチル-2-ナフチル、4-s-ブチル-2-ナフチル、5-t-ブチル-2-ナフチルのような炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキルを有するアリール基；

2) 例えば、4-メトキシフェニル、4-エトキシフェニル、4-プロポキシフェニル、4-イソプロポキシフェニル、4-ブトキシフェニル、4-イソブトキシフェニル、4-s-ブトキシフェニル、4-t-ブトキシフェニル、4-メトキシ-1-ナフチル、5-エトキシ-1-ナフチル、8-プロポキシ-1-ナフチル、4-イソプロポキシ-1-ナフチル、5-ブトキシ-1-ナフチル、4-イソブトキシ-1-ナフチル、4-s-ブトキシ-1-ナフチル、4-t-ブトキシ-1-ナフチル、4-メトキシ-2-ナフチル、5-エトキシ-2-ナフチル、8-プロポキシ-2-ナフチル、4-イソプロポキシ-2-ナフチル、5-ブトキシ-2-ナフチル、8-イソブトキシ-2-ナフチル、4-s-ブトキシ-2-ナフチル、5-t-ブトキシ-2-ナフチルのような炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシを有するアリール基；

3) 例えば、4-臭化フェニル、4-塩化フェニル、4-フッ化フェニル、4-沃化フェニル、3-塩化フェニル、3-フッ化フェニル、3-臭化フェニル、3-沃化フェニル、4-臭化-1-ナフチル、4-塩化-1-ナフチル、4-フッ化-1-ナフチル、4-沃化-1-ナフチル、5-塩化-1-ナフチル、5-フッ化-1-ナフチル、5-臭化-1-ナフチル、8-塩化-1-ナフチル、4-フッ化-2-ナフチル、4-臭化-2-ナフチル、4-塩化-2-ナフチル、4-沃化-2-ナフチル、5-臭化-2-ナフチル、5-塩化-2-ナフチル、5-フッ化-2-ナフチル、5-沃化-2-ナフチルのようなハロゲン原子を有するアリール基；

4) 例えば、2-ヒドロキシフェニル、3-ヒドロキシフェニル、4-ヒドロキシフェニル、4-ヒドロキシ-1-ナフチル、5-ヒドロキシ-1-ナフチル、8-ヒドロキシ-1-ナフチル、4-ヒドロキシ-2-ナフチル；

チル、5-ヒドロキシ-2-ナフチル、8-ヒドロキシ-2-ナフチルのようなヒドロキシを有するアリール基；

5) 例えば、2-ニトロフェニル、3-ニトロフェニル、4-ニトロフェニル、4-ニトロ-1-ナフチル、5-ニトロ-1-ナフチル、8-ニトロ-1-ナフチル、4-ニトロ-2-ナフチル、5-ニトロ-2-ナフチル、8-ニトロ-2-ナフチルのようなニトロを有するアリール基；

6) 例えば、3-フェニルフェニル、4-フェニルフェニル、4-フェニル-1-ナフチル、5-フェニル-1-ナフチル、8-フェニル-1-ナフチル、4-フェニル-2-ナフチル、5-フェニル-2-ナフチル、8-フェニル-2-ナフチルのようなフェニルを有するアリール基；

7) 例えば、3-トリフルオロメチルフェニル、4-トリフルオロメチルフェニル、4-トリフルオロメチル-1-ナフチル、5-トリフルオロメチル-1-ナフチル、8-トリフルオロメチル-1-ナフチル、4-トリフルオロメチル-2-ナフチル、5-トリフルオロメチル-2-ナフチル、8-トリフルオロメチル-2-ナフチルのようなトリフルオロメチルを有するアリール基；

8) 例えば2-アミノフェニル、3-アミノフェニル、4-アミノフェニル、4-アミノ-1-ナフチル、8-アミノ-2-ナフチルのような無置換アミノを有するアリール基；置換アミノを有するアリール基としては、

i) 例えば3-メチルアミノフェニル、4-エチルアミノフェニル、3-プロピルアミノフェニル、3-イソブロピルアミノフェニル、4-ブチルアミノフェニル、3-イソブチルアミノフェニルのような水素原子とアルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

ii) 例えば4-ベンジルアミノフェニル、4-(2-フェニルエチルアミノ)フェニル、4-(1-フェニルエチルアミノ)フェニル、4-(4-フェニルブチルアミノ)フェニル、4-(1-ナフチルメチルアミノ)フェニルのような水素原子とアラルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

iii) 例えば4-フェニルアミノフェニル、4-(1-ナフチルアミノ)フェニルのような水素原子とアリールとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

iv) 例えば4-ホルミルアミノフェニル、4-アセチルアミノフェニル、4-ブチリルアミノフェニル、4-ピバロイルアミノフェニル、4-ヘキサノイルアミノフェニル、4-オクタノイルアミノフェニル、4-ウンデカノイルアミノフェニルのような水素原子と脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

v) 例えば4-フェニルアセチルアミノフェニル、4-(4-フェニルブチリルアミノ)フェニル、4-(6-フェニルヘキサノイルアミノ)フェニル、4-(α -メチルフェニルアセチルアミノ)フェニル、4-(α , α -ジメチルフェニルアセチルアミノ)フェニルのような水素原子と芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

v i) 例えば4-ベンゾイルアミノフェニル、4-(1-ナフトイルアミノ)フェニル、4-(2-ナフトイルアミノ)フェニルのような水素原子と芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

v i i) 例えば4-ジメチルアミノフェニル、4-ジエチルアミノフェニル、4-(N-メチル-N-エチルアミノ)フェニルのようなアルキルとアルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

v i i i) 例えば4-(N-エチル-N-ベンジルアミノ)フェニル、4-(N-t-ブチル-N-ベンジルアミノ)フェニル、4-(N-ヘキシル-N-ベンジルアミノ)フェニルのようなアルキルとアルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

i x) 例えば4-(N-メチル-N-フェニルアミノ)フェニル、4-(N-オクチル-N-フェニルアミノ)フェニルのようなアルキルとアリールとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x) 例えば4-(N-プロピル-N-アセチルアミノ)フェニル、4-(N-エチル-N-ヘキサノイルアミノ)フェニルのようなアルキルと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x i) 例えば4-(N-エチル-N-フェニルアセチルアミノ)フェニル、4-[N-メチル-N-(6-フェニルヘキサノイル)アミノ]フェニルのようなアルキルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x i i) 例えば4-(N-メチル-N-ベンゾイルアミノ)フェニル、4-(N-ヘプチル-N-ベンゾイルアミノ)フェニルのようなアルキルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x i i i) 例えば4-ジベンジルアミノフェニル、4-[N-ベンジル-N-(2-ナフトイルメチル)アミノ]フェニルのようなアラルキルとアラルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x i v) 例えば4-(N-ベンジル-N-フェニルアミノ)フェニル、4-[N-(3-フェニルブロピル)-N-フェニルアミノ]フェニルのようなアラルキルとアリールとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x v) 例えば4-(N-ベンジル-N-アセチルアミノ)フェニル、4-(N-ベンジル-N-ペントノイルアミノ)フェニルのようなアラルキルと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x v i) 例えば4-(N-ベンジル-N-フェニルアセチルアミノ)フェニル、4-[N-ベンジル-N-(4-フェニルブチリル)アミノ]フェニルのようなアラルキルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x v i i) 例えば4-(N-ベンジル-N-ベンゾイルアミノ)フェニル、4-[N-(2-フェニルエチル)-N-ベンゾイルアミノ]フェニルのようなアラルキルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x v i i i) 例えば4-(ジフェニルアミノ)フェニル、4-[N-(2-ナフトイル)-N-フェニルアミノ]フェニルのようなアリールとアリールとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x i x) 例えば4-(N-フェニル-N-アセチルアミノ)フェニル、4-(N-フェニル-N-ヘキサノイルアミノ)フェニルのようなアリールと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x x) 例えば4-(N-フェニル-N-フェニルアセチルアミノ)フェニル、4-[N-フェニル-N-(4-フェニルブチリル)アミノ]フェニルのようなアリールと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x x i) 例えば4-(N-フェニル-N-ベンゾイルアミノ)フェニルのようなアリールと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x x i i) 例えば4-ジアセチルアミノフェニル、4-(N-ブチリル-N-ヘキサノイルアミノ)フェニルのような脂肪族アシルと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x x i i i) 例えば4-(N-アセチル-N-フェニルアセチルアミノ)フェニル、4-(N-ブチリル-N-フェニルアセチルアミノ)フェニルのような脂肪族アシルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x x i v) 例えば4-(N-アセチル-N-ベンゾイルアミノ)フェニル、4-[N-ブチリル-N-(2-ナフトイル)アミノ]フェニルのような脂肪族アシルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x x v) 例えば4-(N,N-ジフェニルアセチルアミノ)フェニル、4-[N-フェニルアセチル-N-(4-フェニルブチリル)アミノ]フェニルのような芳香脂肪族アシルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

x x v i) 例えば4-(N-フェニルアセチル-N-ベンゾイルアミノ)フェニル、4-[N-フェニルアセチル-N-(2-ナフトイル)アミノ]フェニルのような芳香脂肪族アシルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；

× × v i i) 例えば4-ジベンゾイルアミノフェニル、4-[N-ベンゾイル-N-(2-ナフトイル)アミノ]フェニルのような芳香族アシルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアリール；を挙げることができる。

【0080】置換分(a)が、置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有するアラルキル基を示す場合、該アラルキル基としては、アルキレン部分が炭素数1ないし5個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキレンであり、例えば、ベンジル、2-フェニルエチル、1-フェニルエチル、3-フェニルプロピル、2-フェニルプロピル、1-フェニルプロピル、4-フェニルブチル、1-フェニルブチル、5-フェニルペンチル、1-ナフチルメチル、2-ナフチルメチルなどをあげることができる。更に置換分(c)が炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子、ヒドロキシ基、ニトロ基、フェニル基、トリフルオロメチル基、置換分(b)を有していてもよいアミノ基である場合、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシ基、ハロゲン原子、置換分(b)を有していてもよいアミノ基については、既に前述した。

【0081】そこで置換分(a)が、置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有するアラルキル基を示す場合、該アラルキル基としては例えれば以下のような基を挙げができる。

【0082】1) 例えば、4-メチルベンジル、4-エチルベンジル、4-プロピルベンジル、4-イソプロピルベンジル、4-ブチルベンジル、4-イソブチルベンジル、4-s-ブチルベンジル、4-t-ブチルベンジル、4-メチル-1-ナフチルメチル、5-エチル-1-ナフチルメチル、8-プロピル-1-ナフチルメチル、4-イソプロピル-1-ナフチルメチル、5-ブチル-1-ナフチルメチル、4-イソブチル-1-ナフチルメチル、4-s-ブチル-1-ナフチルメチル、4-t-ブチル-1-ナフチルメチル、4-メチル-2-ナフチルメチル、5-エチル-2-ナフチルメチル、8-プロピル-2-ナフチルメチル、4-イソプロピル-2-ナフチルメチル、5-ブチル-2-ナフチルメチル、4-イソブチル-2-ナフチルメチル、5-t-ブチル-2-ナフチルメチル、8-イソブチル-2-ナフチルメチル、4-s-ブチル-2-ナフチルメチル、5-t-ブチル-2-ナフチルメチルのような炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキルを有するアラルキル基；

2) 例えば、4-メトキシベンジル、4-エトキシベンジル、4-ブロポキシベンジル、4-イソブロポキシベンジル、4-ブトキシベンジル、4-イソブトキシベンジル、4-s-ブトキシベンジル、4-t-ブトキシベンジル、4-メトキシ-1-ナフチルメチル、5-エ

トキシ-1-ナフチルメチル、8-ブロポキシ-1-ナフチルメチル、4-イソブロポキシ-1-ナフチルメチル、5-ブトキシ-1-ナフチルメチル、4-s-ブトキシ-1-ナフチルメチル、4-t-ブトキシ-1-ナフチルメチル、4-メトキシ-2-ナフチルメチル、5-エトキシ-2-ナフチルメチル、8-ブロポキシ-2-ナフチルメチル、4-イソブロポキシ-2-ナフチルメチル、5-ブトキシ-2-ナフチルメチル、8-イソブトキシ-2-ナフチルメチル、4-s-ブトキシ-2-ナフチルメチル、5-t-ブトキシ-2-ナフチルメチルのような炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルコキシを有するアラルキル基；

3) 例えば、4-臭化ベンジル、4-塩化ベンジル、4-フッ化ベンジル、4-沃化ベンジル、3-塩化ベンジル、3-フッ化ベンジル、3-臭化ベンジル、3-沃化ベンジル、4-臭化-1-ナフチルメチル、4-塩化-1-ナフチルメチル、4-フッ化-1-ナフチルメチル、4-沃化-1-ナフチルメチル、5-塩化-1-ナフチルメチル、5-フッ化-1-ナフチルメチル、5-臭化-1-ナフチルメチル、8-塩化-1-ナフチルメチル、4-フッ化-2-ナフチルメチル、4-臭化-2-ナフチルメチル、4-塩化-2-ナフチルメチル、4-沃化-2-ナフチルメチル、5-臭化-2-ナフチルメチル、5-沃化-2-ナフチルメチルのようなハロゲン原子を有するアラルキル基；

4) 例えば、2-ヒドロキシベンジル、3-ヒドロキシベンジル、4-ヒドロキシベンジル、4-ヒドロキシ-1-ナフチルメチル、5-ヒドロキシ-1-ナフチルメチル、8-ヒドロキシ-1-ナフチルメチル、4-ヒドロキシ-2-ナフチルメチル、5-ヒドロキシ-2-ナフチルメチル、8-ヒドロキシ-2-ナフチルメチルのようなヒドロキシを有するアラルキル基；

5) 例えば、2-ニトロベンジル、3-ニトロベンジル、4-ニトロベンジル、4-ニトロ-1-ナフチルメチル、5-ニトロ-1-ナフチルメチル、8-ニトロ-1-ナフチルメチル、4-ニトロ-2-ナフチルメチル、5-ニトロ-2-ナフチルメチル、8-ニトロ-2-ナフチルメチルのようなニトロを有するアラルキル基；

6) 例えば、3-フェニルベンジル、4-フェニルベンジル、4-フェニル-1-ナフチルメチル、5-フェニル-1-ナフチルメチル、8-フェニル-1-ナフチルメチル、4-フェニル-2-ナフチルメチル、5-フェニル-2-ナフチルメチル、8-フェニル-2-ナフチルメチルのようなフェニルを有するアラルキル基；

7) 例えば、3-トリフルオロメチルベンジル、4-トリフルオロメチルベンジル、4-トリフルオロメチル-1-ナフチルメチル、5-トリフルオロメチル-1-

ナフチルメチル、8-トリフルオロメチル-1-ナフチルメチル、4-トリフルオロメチル-2-ナフチルメチル、5-トリフルオロメチル-2-ナフチルメチル、8-トリフルオロメチル-2-ナフチルメチルのようなトリフルオロメチルを有するアラルキル基；

8) 例えば2-アミノベンジル、3-アミノベンジル、4-アミノベンジル、4-アミノ-1-ナフチルメチル、8-アミノ-2-ナフチルメチルのような無置換アミノを有するアラルキル基；置換アミノを有するアラルキル基としては、

i) 例えば3-メチルアミノベンジル、4-エチルアミノベンジル、3-プロピルアミノベンジル、3-イソブロピルアミノベンジル、4-ブチルアミノベンジル、3-イソブチルアミノベンジルのような水素原子とアルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

ii) 例えば4-ベンジルアミノベンジル、4-(2-フェニルエチルアミノ)ベンジル、4-(1-フェニルエチルアミノ)ベンジル、4-(4-フェニルブチルアミノ)ベンジル、4-(1-ナフチルメチルアミノ)ベンジルのような水素原子とアラルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

iii) 例えば4-フェニルアミノベンジル、4-(1-ナフチルアミノ)ベンジルのような水素原子とアリールとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

iv) 例えば4-ホルミルアミノベンジル、4-アセチルアミノベンジル、4-ブチリルアミノベンジル、4-ビバロイルアミノベンジル、4-ヘキサノイルアミノベンジル、4-オクタノイルアミノベンジル、4-ウンデカノイルアミノベンジルのような水素原子と脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

v) 例えば4-フェニルアセチルアミノベンジル、4-(4-フェニルブチリルアミノ)ベンジル、4-(6-フェニルヘキサノイルアミノ)ベンジル、4-(α -メチルフェニルアセチルアミノ)ベンジル、4-(α , α -ジメチルフェニルアセチルアミノ)ベンジルのような水素原子と芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

vi) 例えば4-ベンゾイルアミノベンジル、4-(1-ナフトイルアミノ)ベンジル、4-(2-ナフトイルアミノ)ベンジルのような水素原子と芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

vii) 例えば4-ジメチルアミノベンジル、4-ジエチルアミノベンジル、4-(N-メチル-N-エチルアミノ)ベンジルのようなアラルキルとアルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

viii) 例えば4-(N-エチル-N-ベンジルアミノ)ベンジル、4-(N-t-ブチル-N-ベンジルア

ミノ)ベンジル、4-(N-ヘキシリ-N-ベンジルアミノ)ベンジルのようなアルキルとアラルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

i x) 例えば4-(N-メチル-N-フェニルアミノ)ベンジル、4-(N-オクチル-N-フェニルアミノ)ベンジルのようなアルキルとアリールとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x) 例えば4-(N-プロピル-N-アセチルアミノ)ベンジル、4-(N-エチル-N-ヘキサノイルアミノ)ベンジルのようなアルキルと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x i) 例えば4-(N-エチル-N-フェニルアセチルアミノ)ベンジル、4-[N-メチル-N-(6-フェニルヘキサノイル)アミノ]ベンジルのようなアルキルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x ii) 例えば4-(N-メチル-N-ベンゾイルアミノ)ベンジル、4-(N-ヘプチル-N-ベンゾイルアミノ)ベンジルのようなアルキルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x iii) 例えば4-ジベンジルアミノベンジル、4-[N-ベンジル-N-(2-ナフチルメチル)アミノ]ベンジルのようなアラルキルとアラルキルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x iv) 例えば4-(N-ベンジル-N-フェニルアミノ)ベンジル、4-[N-(3-フェニルプロピル)-N-フェニルアミノ]ベンジルのようなアラルキルとアリールとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x v) 例えば4-(N-ベンジル-N-アセチルアミノ)ベンジル、4-(N-ベンジル-N-ペントノイルアミノ)ベンジルのようなアラルキルと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x vi) 例えば4-(N-ベンジル-N-フェニルアセチルアミノ)ベンジル、4-[N-ベンジル-N-(4-フェニルブチリル)アミノ]ベンジルのようなアラルキルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x vii) 例えば4-(N-ベンジル-N-ベンゾイルアミノ)ベンジル、4-[N-(2-フェニルエチル)-N-ベンゾイルアミノ]ベンジルのようなアラルキルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x viii) 例えば4-ジフェニルアミノベンジル、4-[N-(2-ナフチル)-N-フェニルアミノ]ベンジルのようなアリールとアリールとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；

x ix) 例えば4-(N-フェニル-N-アセチルアミノ)ベンジル、4-(N-フェニル-N-ヘキサノイルアミノ)ベンジルのようなアリールと芳香族アシルとの

組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル：

× ×) 例えば 4-(N-フェニル-N-フェニルアセチルアミノ) ベンジル、4-[N-フェニル-N-(4-フェニルブチリル)アミノ]ベンジルのようなアリールと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル：

× × i) 例えば 4-(N-フェニル-N-ベンゾイルアミノ) ベンジルのようなアリールと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル：

× × ii) 例えば 4-ジアセチルアミノベンジル、4-(N-ブチリル-N-ヘキサノイルアミノ) ベンジルのような脂肪族アシルと脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル：

× × iii) 例えば 4-(N-アセチル-N-フェニルアセチルアミノ) ベンジル、4-(N-ブチリル-N-フェニルアセチルアミノ) ベンジルのような脂肪族アシルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル：

× × iv) 例えば 4-(N-アセチル-N-ベンゾイルアミノ) ベンジル、4-[N-ブチリル-N-(2-ナフトイル)アミノ] ベンジルのような脂肪族アシルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル：

× × v) 例えば 4-(N,N-ジフェニルアセチルアミノ) ベンジル、4-[N-フェニルアセチル-N-(4-フェニルブチリル)アミノ] ベンジルのような芳香脂肪族アシルと芳香脂肪族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル：

× × vi) 例えば 4-(N-フェニルアセチル-N-ベンゾイルアミノ) ベンジル、4-[N-フェニルアセチル-N-(2-ナフトイル)アミノ] ベンジルのような芳香脂肪族アシルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル：

× × vii) 例えば 4-ジベンゾイルアミノベンジル、4-[N-ベンゾイル-N-(2-ナフトイル)アミノ] ベンジルのような芳香族アシルと芳香族アシルとの組み合わせからなる置換アミノを有するアラルキル；を挙げることができる。

【0083】ここに、Xが示すベンズイミダゾール環基の1位および/または2位に置換分(a)が存在する場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。

【0084】従って、Xが1ないし5個の置換分(a)を有するベンズイミダゾール環基としては、例えば、1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、1-エチルベンズイミダゾール-2-イル、1-プロピルベンズイミ

ダゾール-2-イル、1-イソプロピルベンズイミダゾール-2-イル、1-ブチルベンズイミダゾール-2-イル、6-メトキシ-1H-ベンズイミダゾール-2-イル、5-メトキシ-1H-ベンズイミダゾール-2-イル、6-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、1-エチル-6-メトキシベンズイミダゾール-2-イル、1-エチル-5-メトキシベンズイミダゾール-2-イル、6-メトキシ-1-プロピルベンズイミダゾール-2-イル、5-メトキシ-1-プロピルベンズイミダゾール-2-イル、1-イソプロピル-6-メトキシベンズイミダゾール-2-イル、1-イソプロピル-5-メトキシベンズイミダゾール-2-イル、1-イソブチル-6-メトキシベンズイミダゾール-2-イル、1-イソブチル-5-メトキシベンズイミダゾール-2-イル、6-エトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-エトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、1-メチル-6-プロポキシベンズイミダゾール-2-イル、1-メチル-5-プロポキシベンズイミダゾール-2-イル、6-イソプロポキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-イソプロポキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-ブロトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ブロトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ブロトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-イソブロトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-イソブロトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-s-ブロトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-s-ブロトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-t-ブロトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-t-ブロトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-ブロトキシ-1-プロピルベンズイミダゾール-2-イル、5-ブロトキシ-1-プロピルベンズイミダゾール-2-イル、6-ベンジルオキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ベンジルオキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-メトキシ-1,6-ジメチルベンズイミダゾール-2-イル、6-メトキシ-1,5-ジメチルベンズイミダゾール-2-イル、6-ブロム-5-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ブロム-6-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-エトキシ-6-フルオロー-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-エトキシ-5-フルオロー-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-フルオロー-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-フルオロー-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-クロロ-1,6-ジメチルベンズイミダゾール-2-イル、6-クロロ-1,5-ジメチル

ベンズイミダゾール-2-イル、5-クロロ-1, 6-ジエチルベンズイミダゾール-2-イル、6-クロロ-1, 5-ジエチルベンズイミダゾール-2-イル、5-エチル-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-エチル-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ブロモ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-ブロモ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、7-ブロモ-1-メチル-5-トリフルオロメチルベンズイミダゾール-2-イル、4-ブロモ-1-メチル-6-トリフルオロメチルベンズイミダゾール-2-イル、7-クロロ-1-メチル-5-トリフルオロメチルベンズイミダゾール-2-イル、4-クロロ-1-メチル-6-トリフルオロメチルベンズイミダゾール-2-イル、1-メチル-7-トリフルオロメチルベンズイミダゾール-2-イル、1-メチル-4-トリフルオロメチルベンズイミダゾール-2-イル、1-メチル-5-トリフルオロメチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ブロモ-1, 6, 7-トリメチルベンズイミダゾール-2-イル、6-ブロモ-1, 4, 5-トリメチルベンズイミダゾール-2-イル、5-フルオロ-6-クロロ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-フルオロ-5-クロロ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ブロモ-1, 7-ジメチルベンズイミダゾール-2-イル、6-ブロモ-1, 4-ジメチルベンズイミダゾール-2-イル、6-t-ブチル-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-t-ブチル-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-ヒドロキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ヒドロキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、1, 7-ジメチルベンズイミダゾール-2-イル、1, 4-ジメチルベンズイミダゾール-2-イル、6, 7-ジクロロ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、4, 5-ジクロロ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5, 6, 7-トリフルオロ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、4, 5, 6-トリフルオロ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ブロモ-6-ベンジルオキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-ブロモ-5-ベンジルオキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、7-クロロ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、4-クロロ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イル、6-ヒドロキシ-1, 5, 7-トリメチルベンズイミダゾール-2-イル、5-ヒドロキシ-1,

4, 6-トリメチルベンズイミダゾール-2-イル、1-メチルベンズイミダゾール-6-イル、1-エチルベンズイミダゾール-6-イル、1-ブロビルベンズイミダゾール-6-イル、1-イソプロビルベンズイミダゾール-6-イル、1-ブチルベンズイミダゾール-6-イル、1-ベンジルベンズイミダゾール-6-イル、1

-メチルベンズイミダゾール-7-イル、1-エチルベンズイミダゾール-7-イル、1-ベンジルベンズイミダゾール-7-イル、1-メチルベンズイミダゾール-4-イル、1-メチルベンズイミダゾール-5-イル、1, 2-ジメチルベンズイミダゾール-6-イル、5-ヒドロキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イル、1-エチル-5-ヒドロキシ-4, 6, 7-トリメチルベンズイミダゾール-2-イル、1-ベンジルベンズイミダゾール-5-イル、5-アセトキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イル、のようなベンズイミダゾール環基、を挙げることができる。

【0085】本発明の前記一般式(1)を有する化合物は、常法に従って塩にすることができる。そのような塩として例えば、フッ化水素酸、塩酸、臭化水素酸、沃化水素酸のようなハロゲン化水素酸の塩；硝酸塩、過塩素酸塩、硫酸塩、磷酸塩等の無機酸塩またはメタンスルホン酸、トリフルオロメタンスルホン酸、エタンスルホン酸のような低級アルカンスルホン酸の塩；ベンゼンスルホン酸、p-トルエンスルホン酸のようなアリールスルホン酸の塩；グルタミン酸、アスパラギン酸のようなアミノ酸の塩；酢酸、フマール酸、酒石酸、碁酸、マレイイン酸、りんご酸、コハク酸、安息香酸、マンデル酸、アスコルビン酸、乳酸、グルコン酸、クエン酸のようなカルボン酸の塩；等の有機酸塩を挙げることができる。好適には薬理上許容しうる塩である。

【0086】更に、前記一般式(1)を有する化合物は、常法に従って金属塩にすることができる。そのような塩としては例えばリチウム、ナトリウム、カリウムのようなアルカリ金属の塩；カルシウム、バリウム、マグネシウムのようなアルカリ土類金属の塩；アルミニウム塩；等の無機塩を挙げることができる。好適には薬理上許容しうる塩である。

【0087】なお、前記一般式(1)を有する化合物は、種々の異性体を有する。

【0088】即ち、Zが2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチルまたは2, 4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル基を示す場合、該チアゾリジン環の5位およびオキサゾリジン環の5位は不斉炭素原子である。前記一般式(1)においては、これら不斉炭素原子に基づく立体異性体およびこれら異性体の等量および非等量混合物がすべて单一の式で示されている。従って、本発明においてはこれらの異性体およびこれらの異性体の混合物をもすべて含むものである。

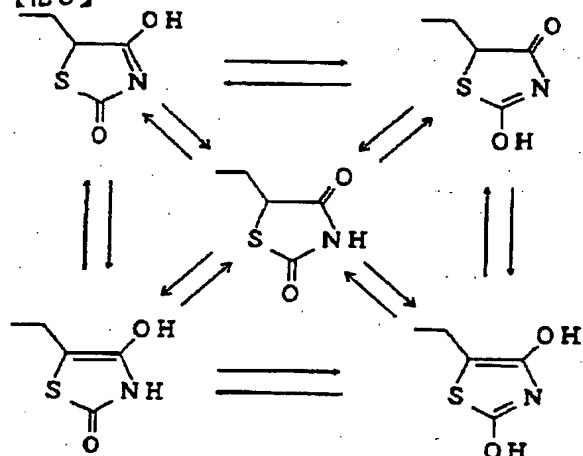
【0089】更に、前記一般式(1)を有する化合物において、Zが2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イルメチル、2, 4-ジオキソオキサゾリジン-5-イルメチル、2, 4-ジオキソチアゾリジン-5-イリデニルメチル、3, 5-ジオキソオキサジアゾリジン-2-イルメチルを示す場合、種々の互変異性体の存在が考えら

(17)

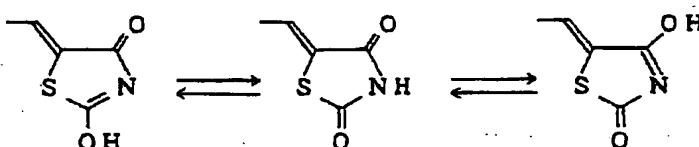
れる。例えば次に示す通りである。

【0090】

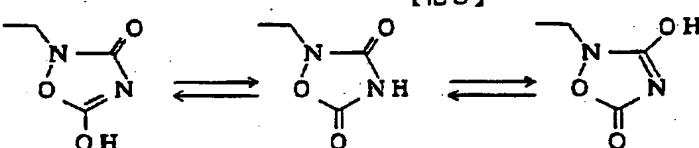
【化5】



【0091】



【0093】



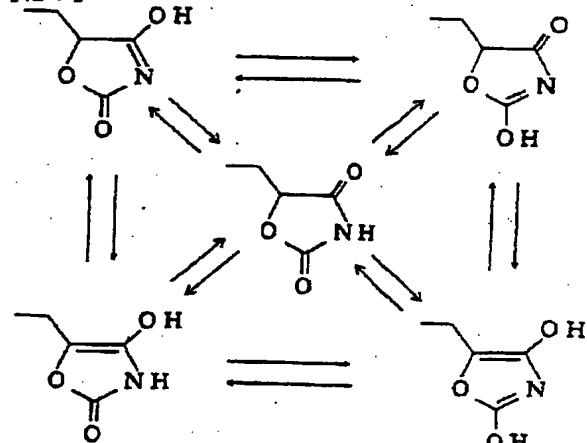
【0094】前記一般式(1)においては、これらに基づく互変異性体およびこれらの異性体の等量および非等量混合物がすべて単一の式で示されている。従って、本発明においてはこれらの異性体およびこれらの異性体の混合物をもすべて含むものである。

【0095】更に本発明において、前記一般式(1)を有する化合物またはその塩が溶剤和物(例えば水和物)を形成する場合には、これらもすべて含むものである。

【0096】更に本発明において、生体内において代謝されて前記一般式(1)を有する化合物またはその塩に変換される化合物、いわゆるプロドラッグもすべて含むものである。

【0097】本発明の前記一般式(1)を有する化合物

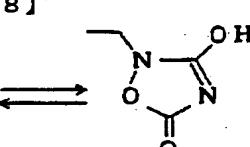
【化6】



【0092】

【化7】

【化8】

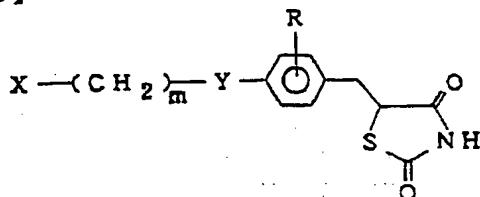


の具体例としては、例えば下記の表に記載する化合物をあげることができる。

【0098】表1

【0099】

【化9】



【0100】

【表1】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-1		O	1	H
1-2		O	2	H
1-3		O	3	H
1-4		O	4	H
1-5		O	5	MeO
1-6		S	1	H
1-7		O	1	MeO
1-8		O	1	Cl
1-9		O	1	Me

【0101】

【表2】

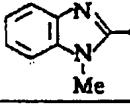
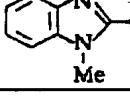
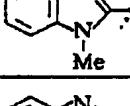
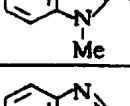
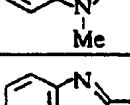
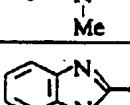
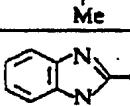
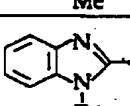
(19)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-10		S	1	MeO
1-11		O	1	H
1-12		O	2	H
1-13		O	3	H
1-14		O	4	H
1-15		O	5	H
1-16		S	1	H
1-17		S	2	H
1-18		O	1	MeO

【0102】

【表3】

(20)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-19		O	1	EtO
1-20		O	1	Cl
1-21		O	1	F
1-22		O	1	Me
1-23		O	1	iPr
1-24		O	2	Et
1-25		S	1	Cl
1-26		S	1	Me
1-27		O	1	H

【0103】

【表4】

(21)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-28		O	2	H
1-29		O	3	tBu
1-30		O	1	Me
1-31		O	1	MeO
1-32		S	1	H
1-33		S	1	PrO
1-34		S	1	Me
1-35		O	1	H
1-36		O	3	H

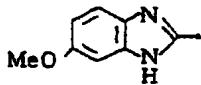
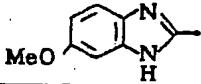
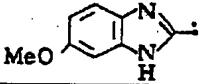
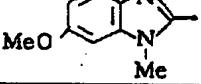
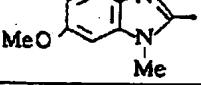
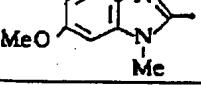
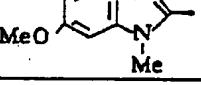
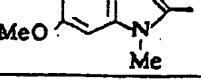
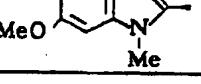
【0104】

【表5】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-37		O	1	F
1-38		S	1	H
1-39		O	1	H
1-40		O	2	H
1-41		S	1	H
1-42		S	5	Cl
1-43		O	1	H
1-44		O	4	H
1-45		S	1	H

[0105]

【表6】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-46		O	1	H
1-47		O	3	H
1-48		S	1	H
1-49		O	1	H
1-50		O	2	H
1-51		O	3	H
1-52		O	4	H
1-53		O	5	H
1-54		S	1	H

【0106】

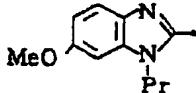
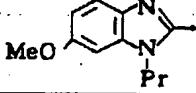
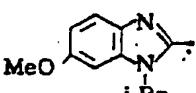
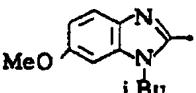
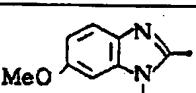
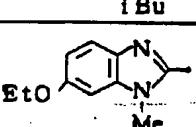
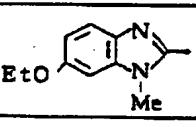
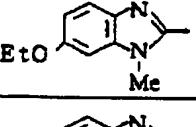
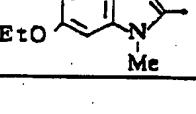
【表7】

(24)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-55		S	2	H
1-56		O	1	Me
1-57		O	1	MeO
1-58		O	1	F
1-59		O	1	Cl
1-60		O	1	H
1-61		O	2	H
1-62		O	1	MeO
1-63		S	1	H

【0107】

【表8】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-64		O	1	H
1-65		S	1	H
1-66		O	1	H
1-67		O	1	H
1-68		S	1	H
1-69		O	1	H
1-70		O	1	MeO
1-71		O	1	C1
1-72		O	2	H

【0108】

【表9】

(26)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-73		O	3	H
1-74		S	1	H
1-75		S	4	Et
1-76		O	1	H
1-77		S	1	H
1-78		O	1	H
1-79		O	3	H
1-80		O	1	H
1-81		O	1	H

[0109]

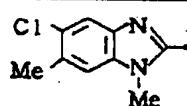
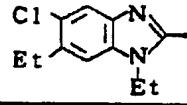
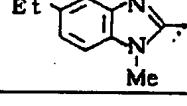
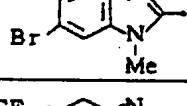
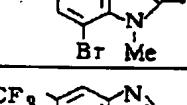
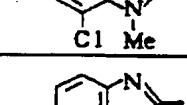
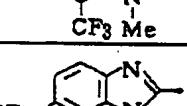
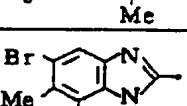
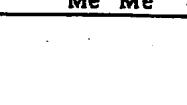
【表10】

(27)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-82		O	1	H
1-83		O	1	H
1-84		O	1	H
1-85		O	1	H
1-86		O	1	H
1-87		O	1	H
1-88		O	1	H
1-89		O	1	H
1-90		O	1	H

【0110】

【表11】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-91		O	1	H
1-92		O	1	H
1-93		O	1	H
1-94		O	1	H
1-95		O	1	H
1-96		O	1	H
1-97		O	1	H
1-98		O	1	H
1-99		O	1	H

【0111】

【表12】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-100		O	1	H
1-101		O	1	H
1-102		O	1	H
1-103		O	1	H
1-104		O	1	H
1-105		O	1	H
1-106		O	1	H
1-107		O	1	H
1-108		O	1	H

【0112】

【表13】

(30)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-109		O	1	H
1-110		O	2	H
1-111		O	3	H
1-112		S	1	H
1-113		O	1	Me
1-114		O	1	MeO
1-115		O	1	Cl
1-116		O	1	H
1-117		S	1	H

【0113】

【表14】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-118		O	1	H
1-119		O	2	H
1-120		O	3	H
1-121		O	4	H
1-122		O	5	H
1-123		O	1	MeO
1-124		O	1	Cl
1-125		S	1	H
1-126		S	3	H

【0114】

【表15】

(32)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-127		O	1	H
1-128		S	1	H
1-129		O	1	H
1-130		O	1	Cl
1-131		O	1	H
1-132		S	1	H
1-133		O	1	H
1-134		O	1	H
1-135		O	3	H

【0115】

【表16】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-136		S	1	H
1-137		O	1	H
1-138		O	1	H
1-139		O	1	H
1-140		S	1	H
1-141		O	1	H
1-142		O	1	H
1-143		O	1	H
1-144		O	1	H

【O 116】

【表 17】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-145		S	1	H
1-146		O	1	H
1-147		O	2	H
1-148		O	3	H
1-149		O	4	H
1-150		O	5	H
1-151		S	1	H
1-152		S	2	H
1-153		O	1	Me

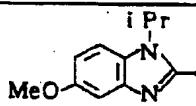
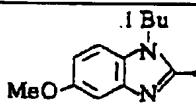
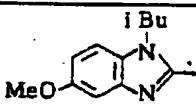
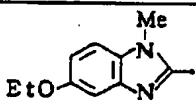
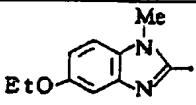
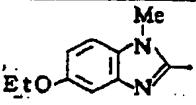
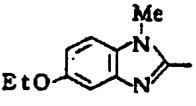
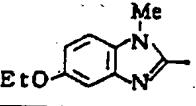
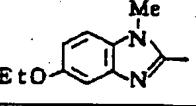
【0117】

【表18】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-154		O	2	Me
1-155		O	1	F
1-156		O	1	C1
1-157		O	1	H
1-158		O	2	H
1-159		O	1	MeO
1-160		S	1	H
1-161		O	1	H
1-162		S	1	H

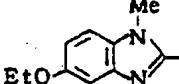
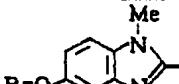
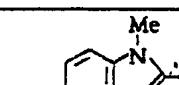
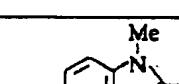
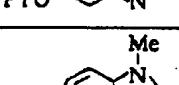
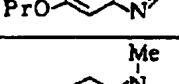
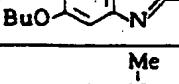
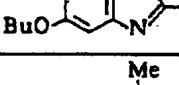
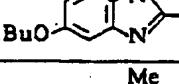
【0118】

【表19】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-163		O	1	H
1-164		O	1	H
1-165		S	1	H
1-166		O	1	H
1-167		O	1	MeO
1-168		O	1	Cl
1-169		O	2	H
1-170		O	3	H
1-171		S	1	H

【0119】

【表20】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-172		S	4	Et
1-173		O	1	H
1-174		S	1	H
1-175		O	1	H
1-176		O	3	H
1-177		O	1	H
1-178		O	1	H
1-179		O	1	H
1-180		O	1	H

【0120】

【表21】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-181		O	1	H
1-182		O	1	H
1-183		O	1	H
1-184		O	1	H
1-185		O	1	H
1-186		O	1	H
1-187		O	1	H
1-188		O	1	H
1-189		O	1	H

【0121】

【表22】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-190		O	1	H
1-191		O	1	H
1-192		O	1	H
1-193		O	1	H
1-194		O	1	H
1-195		O	1	H
1-196		O	1	H
1-197		O	1	H
1-198		O	2	H

【0122】

【表23】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-199		O	1	H
1-200		O	1	H
1-201		O	1	H
1-202		O	1	H
1-203		O	1	H
1-204		O	1	H
1-205		O	1	H
1-206		O	1	H
1-207		O	2	H

【0123】

【表24】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-208		O	3	H
1-209		S	1	H
1-210		O	1	Me
1-211		O	1	MeO
1-212		O	1	Cl
1-213		O	1	H
1-214		O	2	H
1-215		O	3	H
1-216		O	4	H

【0124】

【表25】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-217		O	5	H
1-218		O	1	MeO
1-219		O	1	Cl
1-220		S	1	H
1-221		S	3	H
1-222		O	1	H
1-223		S	1	H
1-224		O	1	H
1-225		O	1	Cl

【0125】

【表26】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-226		O	1	H
1-227		S	1	H
1-228		O	1	H
1-229		O	1	H
1-230		O	3	H
1-231		S	1	H
1-232		O	1	H
1-233		O	1	H
1-234		O	1	H

【0126】

【表27】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-235		S	1	H
1-236		O	1	H
1-237		O	1	H
1-238		O	2	H
1-239		O	3	H
1-240		O	4	H
1-241		S	1	H
1-242		O	1	MeO

【0127】

【表28】

(45)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-243		O	1	Cl
1-244		O	1	F
1-245		O	1	CF3
1-246		O	1	Et
1-247		O	1	H
1-248		O	2	H
1-249		O	1	MeO

[0128]

【表29】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
1-250		O	1	H

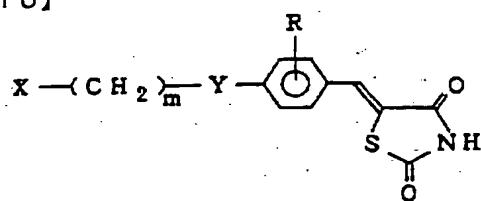
[0129] 表 2

[0130]

【化10】

[0131]

【表30】



例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-1		O	1	H
2-2		O	2	H
2-3		O	3	H
2-4		O	4	H
2-5		O	5	MeO
2-6		S	1	H
2-7		O	1	MeO
2-8		O	1	Cl
2-9		O	1	Me

【0132】

【表31】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-10		S	1	MeO
2-11		O	1	H
2-12		O	2	H
2-13		O	3	H
2-14		O	4	H
2-15		O	5	H
2-16		S	1	H
2-17		S	2	H
2-18		O	1	MeO

【0133】

【表32】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-19		O	1	EtO
2-20		O	1	Cl
2-21		O	1	F
2-22		O	1	Me
2-23		O	1	iPr
2-24		O	2	Et
2-25		S	1	Cl
2-26		S	1	Me
2-27		O	1	H

【0134】

【表33】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-28		O	2	H
2-29		O	3	tBu
2-30		O	1	Me
2-31		O	1	MeO
2-32		S	1	H
2-33		S	1	PrO
2-34		S	1	Me
2-35		O	1	H
2-36		O	3	H

【0135】

【表34】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-37		O	1	F
2-38		S	1	H
2-39		O	1	H
2-40		O	2	H
2-41		S	1	H
2-42		S	5	C1
2-43		O	1	H
2-44		O	4	H
2-45		S	1	H

【0136】

【表35】

(51)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-46		O	1	H
2-47		O	3	H
2-48		S	1	H
2-49		O	1	H
2-50		O	2	H
2-51		O	3	H
2-52		O	4	H
2-53		O	5	H
2-54		S	1	H

【0137】

【表36】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-55		S	2	H
2-56		O	1	Me
2-57		O	1	MeO
2-58		O	1	F
2-59		O	1	Cl
2-60		O	1	H
2-61		O	2	H
2-62		O	1	MeO
2-63		S	1	H

【0138】

【表37】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-64		O	1	H
2-65		S	1	H
2-66		O	1	H
2-67		O	1	H
2-68		S	1	H
2-69		O	1	H
2-70		O	1	MeO
2-71		O	1	C1
2-72		O	2	H

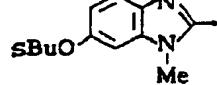
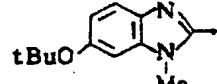
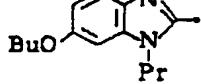
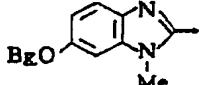
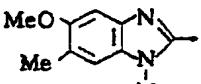
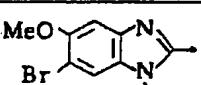
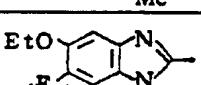
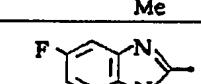
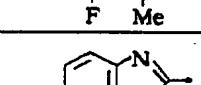
【0139】

【表38】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-73		O	3	H
2-74		S	1	H
2-75		S	4	Et
2-76		O	1	H
2-77		S	1	H
2-78		O	1	H
2-79		O	3	H
2-80		O	1	H
2-81		O	1	H

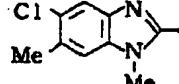
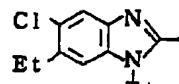
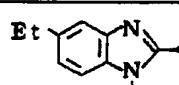
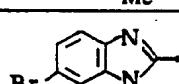
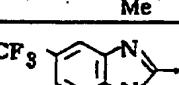
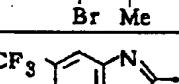
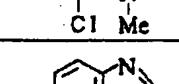
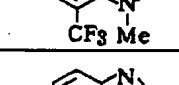
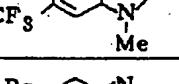
【0140】

【表39】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-82		O	1	H
2-83		O	1	H
2-84		O	1	H
2-85		O	1	H
2-86		O	1	H
2-87		O	1	H
2-88		O	1	H
2-89		O	1	H
2-90		O	1	H

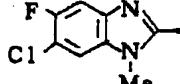
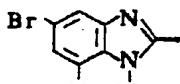
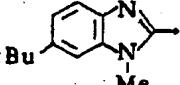
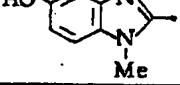
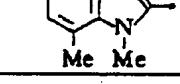
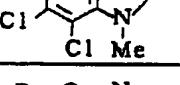
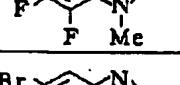
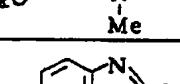
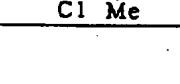
【0141】

【表40】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-91		O	1	H
2-92		O	1	H
2-93		O	1	H
2-94		O	1	H
2-95		O	1	H
2-96		O	1	H
2-97		O	1	H
2-98		O	1	H
2-99		O	1	H

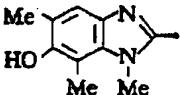
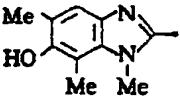
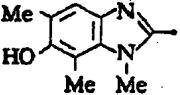
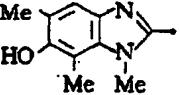
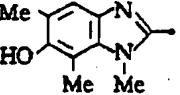
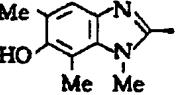
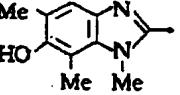
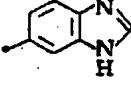
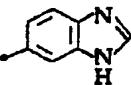
【0142】

【表41】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-100		O	1	H
2-101		O	1	H
2-102		O	1	H
2-103		O	1	H
2-104		O	1	H
2-105		O	1	H
2-106		O	1	H
2-107		O	1	H
2-108		O	1	H

【0143】

【表42】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-109		O	1	H
2-110		O	2	H
2-111		O	3	H
2-112		S	1	H
2-113		O	1	Me
2-114		O	1	MeO
2-115		O	1	Cl
2-116		O	1	H
2-117		S	1	H

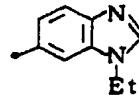
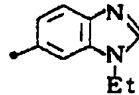
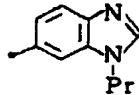
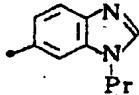
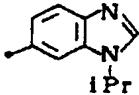
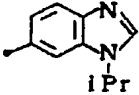
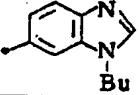
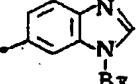
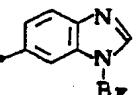
【0144】

【表43】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-118		O	1	H
2-119		O	2	H
2-120		O	3	H
2-121		O	4	H
2-122		O	5	H
2-123		O	1	MeO
2-124		O	1	Cl
2-125		S	1	H
2-126		S	3	H

【0145】

【表44】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-127		O	1	H
2-128		S	1	H
2-129		O	1	H
2-130		O	1	C1
2-131		O	1	H
2-132		S	1	H
2-133		O	1	H
2-134		O	1	H
2-135		O	3	H

[0146]

【表45】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-136		S	1	H
2-137		O	1	H
2-138		O	1	H
2-139		O	1	H
2-140		S	1	H
2-141		O	1	H
2-142		O	1	H
2-143		O	1	H
2-144		O	1	H

【0147】

【表46】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-145		S	1	H
2-146		O	1	H
2-147		O	2	H
2-148		O	3	H
2-149		O	4	H
2-150		O	5	H
2-151		S	1	H
2-152		S	2	H
2-153		O	1	Me

【0148】

【表47】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-154		O	2	Me
2-155		O	1	F
2-156		O	1	C1
2-157		O	1	H
2-158		O	2	H
2-159		O	1	MeO
2-160		S	1	H
2-161		O	1	H
2-162		S	1	H

【0149】

【表48】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-163		O	1	H
2-164		O	1	H
2-165		S	1	H
2-166		O	1	H
2-167		O	1	MeO
2-168		O	1	Cl
2-169		O	2	H
2-170		O	3	H
2-171		S	1	H

【0150】

【表49】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-172		S	4	Et
2-173		O	1	H
2-174		S	1	H
2-175		O	1	H
2-176		O	3	H
2-177		O	1	H
2-178		O	1	H
2-179		O	1	H
2-180		O	1	H

[0151]

【表50】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-181		O	1	H
2-182		O	1	H
2-183		O	1	H
2-184		O	1	H
2-185		O	1	H
2-186		O	1	H
2-187		O	1	H
2-188		O	1	H
2-189		O	1	H

【O 152】

【表51】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-190		O	1	H
2-191		O	1	H
2-192		O	1	H
2-193		O	1	H
2-194		O	1	H
2-195		O	1	H
2-196		O	1	H
2-197		O	1	H
2-198		O	2	H

【0153】

【表52】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-199		O	1	H
2-200		O	1	H
2-201		O	1	H
2-202		O	1	H
2-203		O	1	H
2-204		O	1	H
2-205		O	1	H
2-206		O	1	H
2-207		O	2	H

【0154】

【表53】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-208		O	3	H
2-209		S	1	H
2-210		O	1	Me
2-211		O	1	MeO
2-212		O	1	C1
2-213		O	1	H
2-214		O	2	H
2-215		O	3	H
2-216		O	4	H

【0155】

【表54】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-217		O	5	H
2-218		O	1	MeO
2-219		O	1	Cl
2-220		S	1	H
2-221		S	3	H
2-222		O	1	H
2-223		S	1	H
2-224		O	1	H
2-225		O	1	Cl

【0156】

【表55】

(71)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-226		O	1	H
2-227		S	1	H
2-228		O	1	H
2-229		O	1	H
2-230		O	3	H
2-231		S	1	H
2-232		O	1	H
2-233		O	1	H
2-234		O	1	H

【O 157】

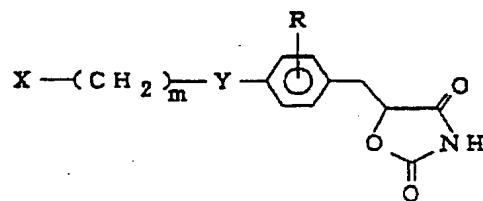
【表 56】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
2-235		S	1	H
2-236		O	1	H

【O 158】表 3

【O 159】

【化 11】



【0160】

【表57】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-1		O	1	H
3-2		O	2	H
3-3		O	3	H
3-4		O	4	H
3-5		O	5	MeO
3-6		S	1	H
3-7		O	1	MeO
3-8		O	1	Cl
3-9		O	1	Me

【0161】

【表58】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-10		S	1	MeO
3-11		O	1	H
3-12		O	2	H
3-13		O	3	H
3-14		O	4	H
3-15		O	5	H
3-16		S	1	H
3-17		S	2	H
3-18		O	1	MeO

【0162】

【表59】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-19		O	1	EtO
3-20		O	1	Cl
3-21		O	1	F
3-22		O	1	Me
3-23		O	1	iPr
3-24		O	2	Et
3-25		S	1	Cl
3-26		S	1	Me
3-27		O	1	H

【0163】

【表60】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-28		O	2	H
3-29		O	3	tBu
3-30		O	1	Me
3-31		O	1	MeO
3-32		S	1	H
3-33		S	1	PrO
3-34		S	1	Me
3-35		O	1	H
3-36		O	3	H

【0164】

【表61】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-37		O	1	F
3-38		S	1	H
3-39		O	1	H
3-40		O	2	H
3-41		S	1	H
3-42		S	5	Cl
3-43		O	1	H
3-44		O	4	H
3-45		S	1	H

【0165】

【表62】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-46		O	1	H
3-47		O	3	H
3-48		S	1	H
3-49		O	1	H
3-50		O	2	H
3-51		O	3	H
3-52		O	4	H
3-53		O	5	H
3-54		S	1	H

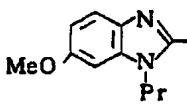
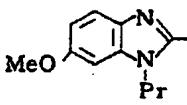
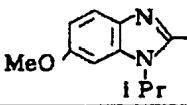
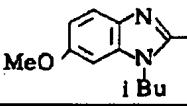
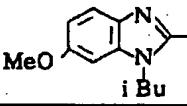
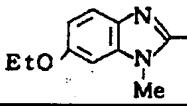
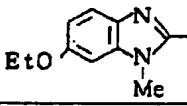
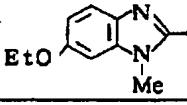
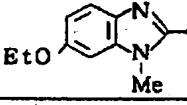
【0166】

【表63】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-55		S	2	H
3-56		O	1	Me
3-57		O	1	MeO
3-58		O	1	F
3-59		O	1	Cl
3-60		O	1	H
3-61		O	2	H
3-62		O	1	MeO
3-63		S	1	H

【0167】

【表64】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-64		O	1	H
3-65		S	1	H
3-66		O	1	H
3-67		O	1	H
3-68		S	1	H
3-69		O	1	H
3-70		O	1	MeO
3-71		O	1	C1
3-72		O	2	H

【0168】

【表65】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-73		O	3	H
3-74		S	1	H
3-75		S	4	Et
3-76		O	1	H
3-77		S	1	H
3-78		O	1	H
3-79		O	3	H
3-80		O	1	H
3-81		O	1	H

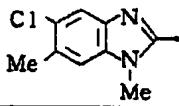
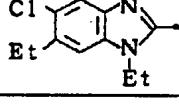
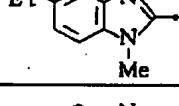
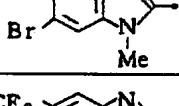
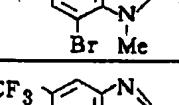
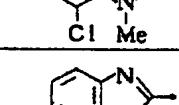
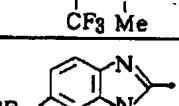
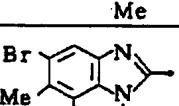
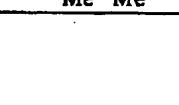
【0169】

【表66】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-82		O	1	H
3-83		O	1	H
3-84		O	1	H
3-85		O	1	H
3-86		O	1	H
3-87		O	1	H
3-88		O	1	H
3-89		O	1	H
3-90		O	1	H

【0170】

【表67】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-91		O	1	H
3-92		O	1	H
3-93		O	1	H
3-94		O	1	H
3-95		O	1	H
3-96		O	1	H
3-97		O	1	H
3-98		O	1	H
3-99		O	1	H

【0171】

【表68】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-100		O	1	H
3-101		O	1	H
3-102		O	1	H
3-103		O	1	H
3-104		O	1	H
3-105		O	1	H
3-106		O	1	H
3-107		O	1	H
3-108		O	1	H

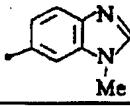
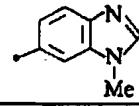
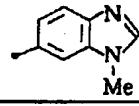
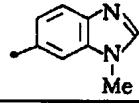
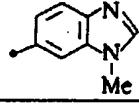
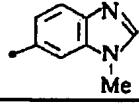
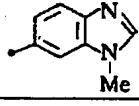
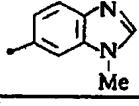
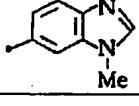
【0172】

【表69】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-109		O	1	H
3-110		O	2	H
3-111		O	3	H
3-112		S	1	H
3-113		O	1	Me
3-114		O	1	MeO
3-115		O	1	Cl
3-116		O	1	H
3-117		S	1	H

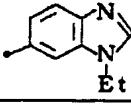
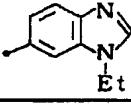
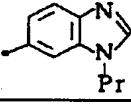
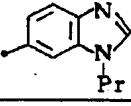
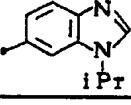
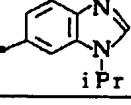
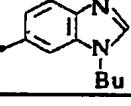
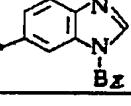
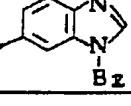
【0173】

【表70】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-118		O	1	H
3-119		O	2	H
3-120		O	3	H
3-121		O	4	H
3-122		O	5	H
3-123		O	1	MeO
3-124		O	1	C1
3-125		S	1	H
3-126		S	3	H

【0174】

【表71】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-127		O	1	H
3-128		S	1	H
3-129		O	1	H
3-130		O	1	C1
3-131		O	1	H
3-132		S	1	H
3-133		O	1	H
3-134		O	1	H
3-135		O	3	H

【0175】

【表72】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-136		S	1	H
3-137		O	1	H
3-138		O	1	H
3-139		O	1	H
3-140		S	1	H
3-141		O	1	H
3-142		O	1	H
3-143		O	1	H
3-144		O	1	H

【0176】

【表73】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-145		S	1	H
3-146		O	1	H
3-147		O	2	H
3-148		O	3	H
3-149		O	4	H
3-150		O	5	H
3-151		S	1	H
3-152		S	2	H
3-153		O	1	Me

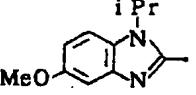
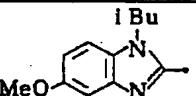
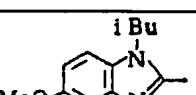
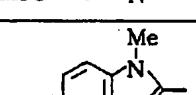
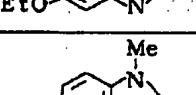
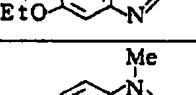
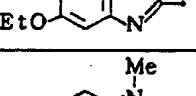
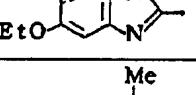
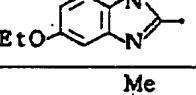
【0177】

【表74】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-154		O	2	Me
3-155		O	1	F
3-156		O	1	Cl
3-157		O	1	H
3-158		O	2	H
3-159		O	1	MeO
3-160		S	1	H
3-161		O	1	H
3-162		S	1	H

【0178】

【表75】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-163		O	1	H
3-164		O	1	H
3-165		S	1	H
3-166		O	1	H
3-167		O	1	MeO
3-168		O	1	Cl
3-169		O	2	H
3-170		O	3	H
3-171		S	1	H

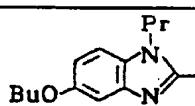
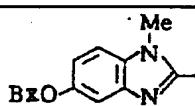
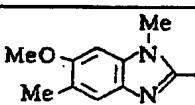
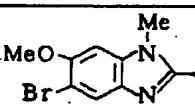
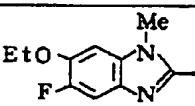
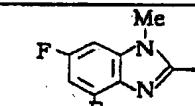
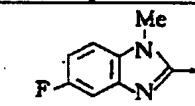
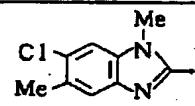
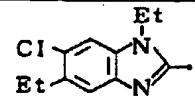
【0179】

【表76】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-172		S	4	Et
3-173		O	1	H
3-174		S	1	H
3-175		O	1	H
3-176		O	3	H
3-177		O	1	H
3-178		O	1	H
3-179		O	1	H
3-180		O	1	H

【0180】

【表77】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-181		O	1	H
3-182		O	1	H
3-183		O	1	H
3-184		O	1	H
3-185		O	1	H
3-186		O	1	H
3-187		O	1	H
3-188		O	1	H
3-189		O	1	H

【O 181】

【表78】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-190		O	1	H
3-191		O	1	H
3-192		O	1	H
3-193		O	1	H
3-194		O	1	H
3-195		O	1	H
3-196		O	1	H
3-197		O	1	H
3-198		O	2	H

【0182】

【表79】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-199		O	1	H
3-200		O	1	H
3-201		O	1	H
3-202		O	1	H
3-203		O	1	H
3-204		O	1	H
3-205		O	1	H
3-206		O	1	H
3-207		O	2	H

【0183】

【表80】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-208		O	3	H
3-209		S	1	H
3-210		O	1	Me
3-211		O	1	MeO
3-212		O	1	C1
3-213		O	1	H
3-214		O	2	H
3-215		O	3	H
3-216		O	4	H

【0184】

【表81】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-217		O	5	H
3-218		O	1	MeO
3-219		O	1	Cl
3-220		S	1	H
3-221		S	3	H
3-222		O	1	H
3-223		S	1	H
3-224		O	1	H
3-225		O	1	Cl

【0185】

【表82】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-226		O	1	H
3-227		S	1	H
3-228		O	1	H
3-229		O	1	H
3-230		O	3	H
3-231		S	1	H
3-232		O	1	H
3-233		O	1	H
3-234		O	1	H

【0186】

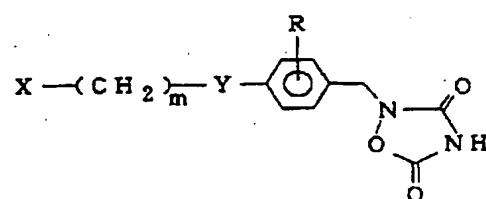
【表83】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
3-235		S	1	H
3-236		O	1	H

【0187】表 4

【0188】

【化12】



【0189】

【表84】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-1		O	1	H
4-2		O	2	H
4-3		O	3	H
4-4		O	4	H
4-5		O	5	MeO
4-6		S	1	H
4-7		O	1	MeO
4-8		O	1	Cl
4-9		O	1	Me

【0190】

【表85】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-10		S	1	MeO
4-11		O	1	H
4-12		O	2	H
4-13		O	3	H
4-14		O	4	H
4-15		O	5	H
4-16		S	1	H
4-17		S	2	H
4-18		O	1	MeO

【0191】

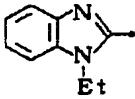
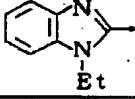
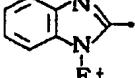
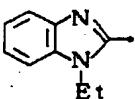
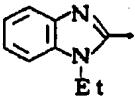
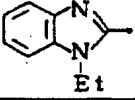
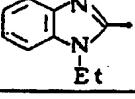
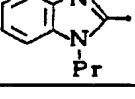
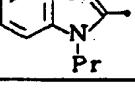
【表86】

(100)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-19		O	1	EtO
4-20		O	1	Cl
4-21		O	1	F
4-22		O	1	Me
4-23		O	1	iPr
4-24		O	2	Et
4-25		S	1	Cl
4-26		S	1	Me
4-27		O	1	H

【0192】

【表87】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-28		O	2	H
4-29		O	3	tBu
4-30		O	1	Me
4-31		O	1	MeO
4-32		S	1	H
4-33		S	1	PrO
4-34		S	1	Me
4-35		O	1	H
4-36		O	3	H

【0193】

【表88】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-37		O	1	F
4-38		S	1	H
4-39		O	1	H
4-40		O	2	H
4-41		S	1	H
4-42		S	5	Cl
4-43		O	1	H
4-44		O	4	H
4-45		S	1	H

【0194】

【表89】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-46		O	1	H
4-47		O	3	H
4-48		S	1	H
4-49		O	1	H
4-50		O	2	H
4-51		O	3	H
4-52		O	4	H
4-53		O	5	H
4-54		S	1	H

【0195】

【表90】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-55		S	2	H
4-56		O	1	Me
4-57		O	1	MeO
4-58		O	1	F
4-59		O	1	Cl
4-60		O	1	H
4-61		O	2	H
4-62		O	1	MeO
4-63		S	1	H

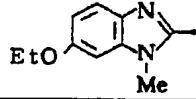
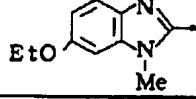
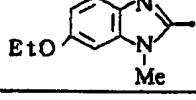
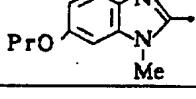
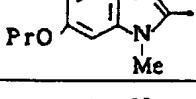
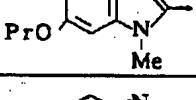
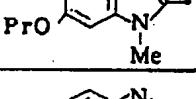
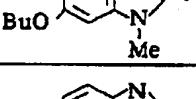
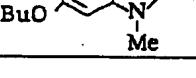
【0196】

【表91】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-64		O	1	H
4-65		S	1	H
4-66		O	1	H
4-67		O	1	H
4-68		S	1	H
4-69		O	1	H
4-70		O	1	MeO
4-71		O	1	C1
4-72		O	2	H

【0197】

【表92】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-73		O	3	H
4-74		S	1	H
4-75		S	4	Et
4-76		O	1	H
4-77		S	1	H
4-78		O	1	H
4-79		O	3	H
4-80		O	1	H
4-81		O	1	H

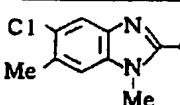
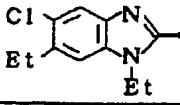
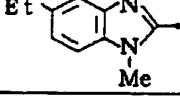
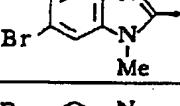
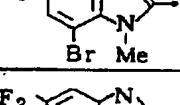
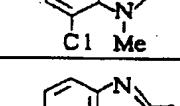
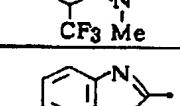
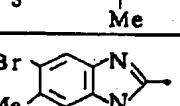
【0198】

【表93】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-82		O	1	H
4-83		O	1	H
4-84		O	1	H
4-85		O	1	H
4-86		O	1	H
4-87		O	1	H
4-88		O	1	H
4-89		O	1	H
4-90		O	1	H

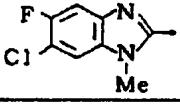
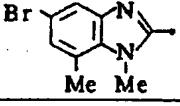
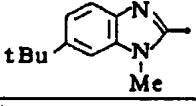
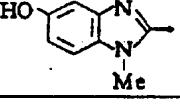
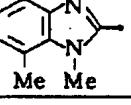
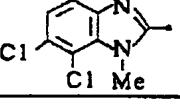
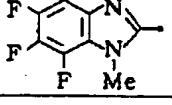
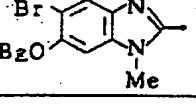
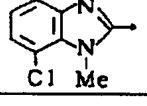
【0199】

【表94】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-91		O	1	H
4-92		O	1	H
4-93		O	1	H
4-94		O	1	H
4-95		O	1	H
4-96		O	1	H
4-97		O	1	H
4-98		O	1	H
4-99		O	1	H

【0200】

【表95】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-100		O	1	H
4-101		O	1	H
4-102		O	1	H
4-103		O	1	H
4-104		O	1	H
4-105		O	1	H
4-106		O	1	H
4-107		O	1	H
4-108		O	1	H

【0201】

【表96】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-109		O	1	H
4-110		O	2	H
4-111		O	3	H
4-112		S	1	H
4-113		O	1	Me
4-114		O	1	MeO
4-115		O	1	Cl
4-116		O	1	H
4-117		S	1	H

【0202】

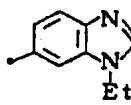
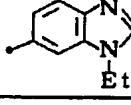
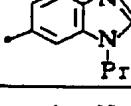
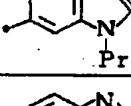
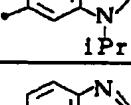
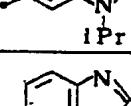
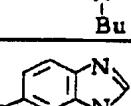
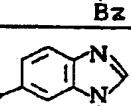
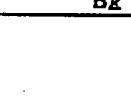
【表97】

(111)

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-118		O	1	H
4-119		O	2	H
4-120		O	3	H
4-121		O	4	H
4-122		O	5	H
4-123		O	1	MeO
4-124		O	1	Cl
4-125		S	1	H
4-126		S	3	H

【0203】

【表98】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-127		O	1	H
4-128		S	1	H
4-129		O	1	H
4-130		O	1	Cl
4-131		O	1	H
4-132		S	1	H
4-133		O	1	H
4-134		O	1	H
4-135		O	3	H

【0204】

【表99】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-136		S	1	H
4-137		O	1	H
4-138		O	1	H
4-139		O	1	H
4-140		S	1	H
4-141		O	1	H
4-142		O	1	H
4-143		O	1	H
4-144		O	1	H

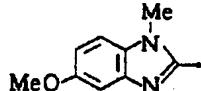
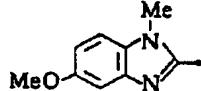
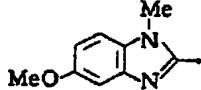
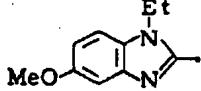
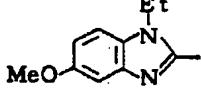
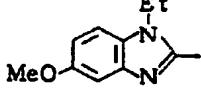
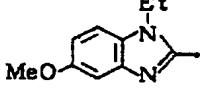
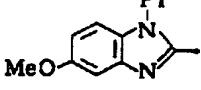
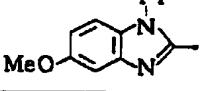
【0205】

【表100】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-145		S	1	H
4-146		O	1	H
4-147		O	2	H
4-148		O	3	H
4-149		O	4	H
4-150		O	5	H
4-151		S	1	H
4-152		S	2	H
4-153		O	1	Me

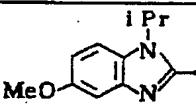
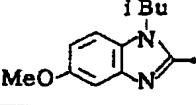
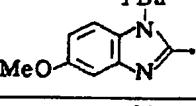
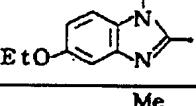
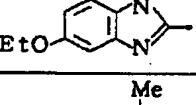
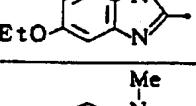
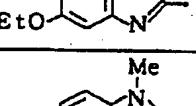
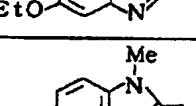
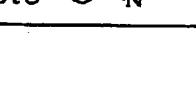
【0206】

【表101】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-154		O	2	Me
4-155		O	1	F
4-156		O	1	Cl
4-157		O	1	H
4-158		O	2	H
4-159		O	1	MeO
4-160		S	1	H
4-161		O	1	H
4-162		S	1	H

【0207】

【表102】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-163		O	1	H
4-164		O	1	H
4-165		S	1	H
4-166		O	1	H
4-167		O	1	MeO
4-168		O	1	C1
4-169		O	2	H
4-170		O	3	H
4-171		S	1	H

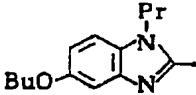
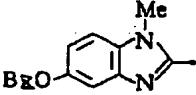
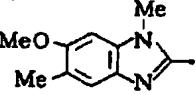
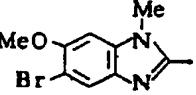
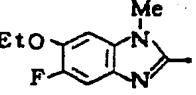
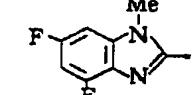
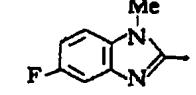
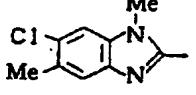
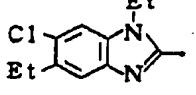
【0208】

【表103】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-172		S	4	Et
4-173		O	1	H
4-174		S	1	H
4-175		O	1	H
4-176		O	3	H
4-177		O	1	H
4-178		O	1	H
4-179		O	1	H
4-180		O	1	H

【0209】

【表104】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-181		O	1	H
4-182		O	1	H
4-183		O	1	H
4-184		O	1	H
4-185		O	1	H
4-186		O	1	H
4-187		O	1	H
4-188		O	1	H
4-189		O	1	H

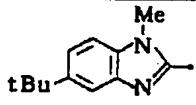
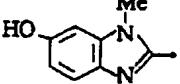
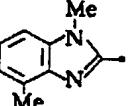
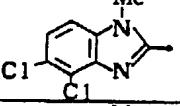
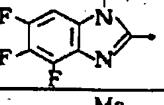
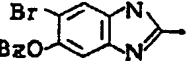
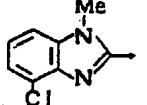
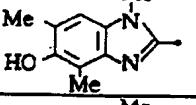
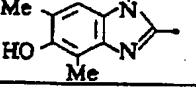
【0210】

【表105】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-190		O	1	H
4-191		O	1	H
4-192		O	1	H
4-193		O	1	H
4-194		O	1	H
4-195		O	1	H
4-196		O	1	H
4-197		O	1	H
4-198		O	2	H

【0211】

【表106】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-199		O	1	H
4-200		O	1	H
4-201		O	1	H
4-202		O	1	H
4-203		O	1	H
4-204		O	1	H
4-205		O	1	H
4-206		O	1	H
4-207		O	2	H

【0212】

【表107】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-208		O	3	H
4-209		S	1	H
4-210		O	1	Me
4-211		O	1	MeO
4-212		O	1	Cl
4-213		O	1	H
4-214		O	2	H
4-215		O	3	H
4-216		O	4	H

【0213】

【表108】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-217		O	5	H
4-218		O	1	MeO
4-219		O	1	Cl
4-220		S	1	H
4-221		S	3	H
4-222		O	1	H
4-223		S	1	H
4-224		O	1	H
4-225		O	1	Cl

【0214】

【表109】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-226		O	1	H
4-227		S	1	H
4-228		O	1	H
4-229		O	1	H
4-230		O	3	H
4-231		S	1	H
4-232		O	1	H
4-233		O	1	H
4-234		O	1	H

【O 215】

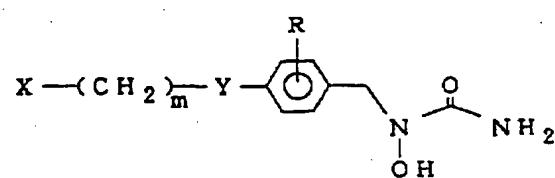
【表 110】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
4-235		S	1	H
4-236		O	1	H

【O 216】表 5

【O 217】

【化 13】



【0218】

【表111】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-1		O	1	H
5-2		O	2	H
5-3		O	3	H
5-4		O	4	H
5-5		O	5	MeO
5-6		S	1	H
5-7		O	1	MeO
5-8		O	1	Cl
5-9		O	1	Me

【0219】

【表112】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-10		S	1	MeO
5-11		O	1	H
5-12		O	2	H
5-13		O	3	H
5-14		O	4	H
5-15		O	5	H
5-16		S	1	H
5-17		S	2	H
5-18		O	1	MeO

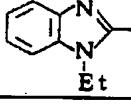
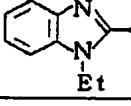
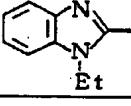
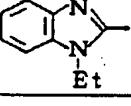
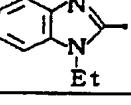
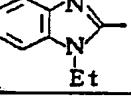
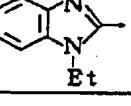
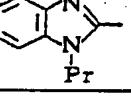
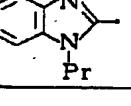
【0220】

【表113】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-19		O	1	EtO
5-20		O	1	Cl
5-21		O	1	F
5-22		O	1	Me
5-23		O	1	iPr
5-24		O	2	Et
5-25		S	1	Cl
5-26		S	1	Me
5-27		O	1	H

【0221】

【表114】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-28		O	2	H
5-29		O	3	tBu
5-30		O	1	Me
5-31		O	1	MeO
5-32		S	1	H
5-33		S	1	PrO
5-34		S	1	Me
5-35		O	1	H
5-36		O	3	H

【0222】

【表115】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-37		O	1	F
5-38		S	1	H
5-39		O	1	H
5-40		O	2	H
5-41		S	1	H
5-42		S	5	C1
5-43		O	1	H
5-44		O	4	H
5-45		S	1	H

【0223】

【表116】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-46		O	1	H
5-47		O	3	H
5-48		S	1	H
5-49		O	1	H
5-50		O	2	H
5-51		O	3	H
5-52		O	4	H
5-53		O	5	H
5-54		S	1	H

【0224】

【表117】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-55		S	2	H
5-56		O	1	Me
5-57		O	1	MeO
5-58		O	1	F
5-59		O	1	Cl
5-60		O	1	H
5-61		O	2	H
5-62		O	1	MeO
5-63		S	1	H

【0225】

【表118】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-64		O	1	H
5-65		S	1	H
5-66		O	1	H
5-67		O	1	H
5-68		S	1	H
5-69		O	1	H
5-70		O	1	MeO
5-71		O	1	Cl
5-72		O	2	H

【0226】

【表119】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-73		O	3	H
5-74		S	1	H
5-75		S	4	Et
5-76		O	1	H
5-77		S	1	H
5-78		O	1	H
5-79		O	3	H
5-80		O	1	H
5-81		O	1	H

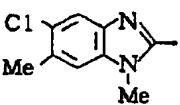
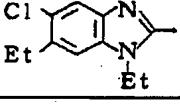
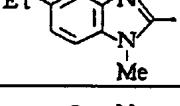
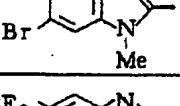
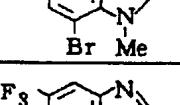
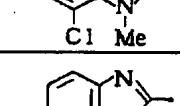
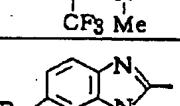
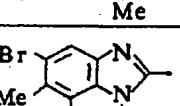
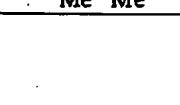
【0227】

【表120】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-82		O	1	H
5-83		O	1	H
5-84		O	1	H
5-85		O	1	H
5-86		O	1	H
5-87		O	1	H
5-88		O	1	H
5-89		O	1	H
5-90		O	1	H

【0228】

【表121】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-91		O	1	H
5-92		O	1	H
5-93		O	1	H
5-94		O	1	H
5-95		O	1	H
5-96		O	1	H
5-97		O	1	H
5-98		O	1	H
5-99		O	1	H

【0229】

【表122】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-100		O	1	H
5-101		O	1	H
5-102		O	1	H
5-103		O	1	H
5-104		O	1	H
5-105		O	1	H
5-106		O	1	H
5-107		O	1	H
5-108		O	1	H

【0230】

【表123】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-109		O	1	H
5-110		O	2	H
5-111		O	3	H
5-112		S	1	H
5-113		O	1	Me
5-114		O	1	MeO
5-115		O	1	Cl
5-116		O	1	H
5-117		S	1	H

【0231】

【表124】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-118		O	1	H
5-119		O	2	H
5-120		O	3	H
5-121		O	4	H
5-122		O	5	H
5-123		O	1	MeO
5-124		O	1	Cl
5-125		S	1	H
5-126		S	3	H

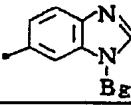
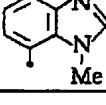
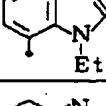
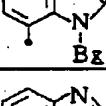
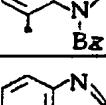
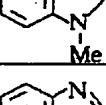
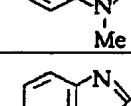
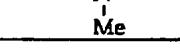
【0232】

【表125】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-127		O	1	H
5-128		S	1	H
5-129		O	1	H
5-130		O	1	Cl
5-131		O	1	H
5-132		S	1	H
5-133		O	1	H
5-134		O	1	H
5-135		O	3	H

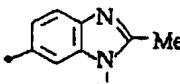
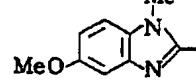
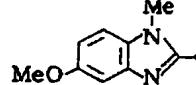
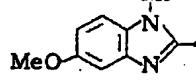
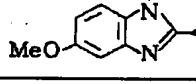
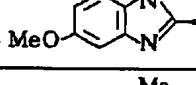
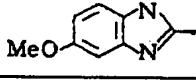
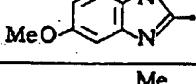
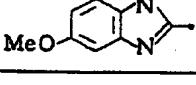
【0233】

【表126】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-136		S	1	H
5-137		O	1	H
5-138		O	1	H
5-139		O	1	H
5-140		S	1	H
5-141		O	1	H
5-142		O	1	H
5-143		O	1	H
5-144		O	1	H

【0234】

【表127】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-145		S	1	H
5-146		O	1	H
5-147		O	2	H
5-148		O	3	H
5-149		O	4	H
5-150		O	5	H
5-151		S	1	H
5-152		S	2	H
5-153		O	1	Me

【0235】

【表128】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-154		O	2	Me
5-155		O	1	F
5-156		O	1	Cl
5-157		O	1	H
5-158		O	2	H
5-159		O	1	MeO
5-160		S	1	H
5-161		O	1	H
5-162		S	1	H

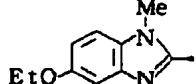
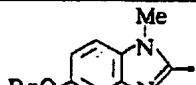
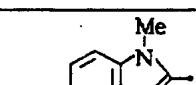
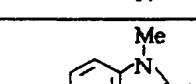
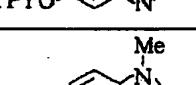
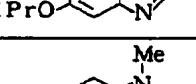
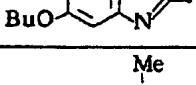
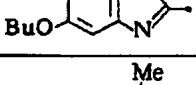
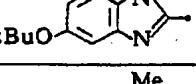
【0236】

【表129】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-163		O	1	H
5-164		O	1	H
5-165		S	1	H
5-166		O	1	H
5-167		O	1	MeO
5-168		O	1	Cl
5-169		O	2	H
5-170		O	3	H
5-171		S	1	H

[0237]

【表130】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-172		S	4	Et
5-173		O	1	H
5-174		S	1	H
5-175		O	1	H
5-176		O	3	H
5-177		O	1	H
5-178		O	1	H
5-179		O	1	H
5-180		O	1	H

【0238】

【表131】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-181		O	1	H
5-182		O	1	H
5-183		O	1	H
5-184		O	1	H
5-185		O	1	H
5-186		O	1	H
5-187		O	1	H
5-188		O	1	H
5-189		O	1	H

[0239]

【表132】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-190		O	1	H
5-191		O	1	H
5-192		O	1	H
5-193		O	1	H
5-194		O	1	H
5-195		O	1	H
5-196		O	1	H
5-197		O	1	H
5-198		O	2	H

【0240】

【表133】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-199		O	1	H
5-200		O	1	H
5-201		O	1	H
5-202		O	1	H
5-203		O	1	H
5-204		O	1	H
5-205		O	1	H
5-206		O	1	H
5-207		O	2	H

【0241】

【表134】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-208		O	3	H
5-209		S	1	H
5-210		O	1	Me
5-211		O	1	MeO
5-212		O	1	C1
5-213		O	1	H
5-214		O	2	H
5-215		O	3	H
5-216		O	4	H

【0242】

【表135】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-217		O	5	H
5-218		O	1	MeO
5-219		O	1	C1
5-220		S	1	H
5-221		S	3	H
5-222		O	1	H
5-223		S	1	H
5-224		O	1	H
5-225		O	1	C1

【0243】

【表136】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-226		O	1	H
5-227		S	1	H
5-228		O	1	H
5-229		O	1	H
5-230		O	3	H
5-231		S	1	H
5-232		O	1	H
5-233		O	1	H
5-234		O	1	H

【O244】

【表137】

例示化合物 番号	X	Y	m	R
5-235		S	1	H
5-236		O	1	H

【O245】表1ないし表5において、Me=メチル、Et=エチル、Pr=プロピル、iPr=イソプロピル、Bu=ブチル、iBu=イソブチル、tBu=ターシャリブチル、Bz=ベンジル、Ac=アセチル、を示す。

【O246】上記表において、好適には、例示化合物番

号 1-11、1-16、1-18、1-22、1-27、1-49、1-50、1-54、1-56、1-98、1-100、1-109、1-129、1-146、1-155、1-156、1-229、1-237、1-238、1-247、1-250、2-11、2-49、2-146、2-229、2-237、2-

250、3-11、3-49、3-146、3-22
 9、3-237、3-250、4-11、4-49、4-
 146、4-229、4-237、4-250、5-
 11、5-49、5-146、5-229、5-23
 7、5-250の化合物である。

【0247】更に好適には、例示化合物番号 1-1
 1、1-16、1-18、1-22、1-27、1-4
 9、1-50、1-54、1-56、1-98、1-1
 00、1-109、1-129、1-146、1-22
 9、1-237、1-238、1-247、1-250
 2-11、2-49、2-146、2-229、2-2
 37、2-250、3-11、3-49、3-146、
 3-229、3-237、3-250の化合物である。

【0248】更に好適には、例示化合物番号 1-1
 1、1-16、1-27、1-49、1-50、1-5
 4、1-98、1-100、1-109、1-129、
 1-146、1-229、1-237、1-238、1-
 250の化合物である。

【0249】最も好適には、例示化合物番号
 1-11； 5-[4-(1-メチルベンズイミダゾー
 ル-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2、
 4-ジオン、
 1-49； 5-[4-(6-メトキシ-1-メチルベ

ンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2、4-ジオン、

1-146； 5-[4-(5-メトキシ-1-メチル
 ベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2、4-ジオン、

1-229； 5-[4-(1-ベンジルベンズイミダ
 ゾール-5-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2、4-ジオン、

1-237； 5-[4-(5-ヒドロキシ-1、4、
 6、7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメ
 トキシ)ベンジル]チアゾリジン-2、4-ジオン、お
 よび

1-250； 5-[4-(5-アセトキシ-1、4、
 6、7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメ
 トキシ)ベンジル]チアゾリジン-2、4-ジオンであ
 る。

【0250】

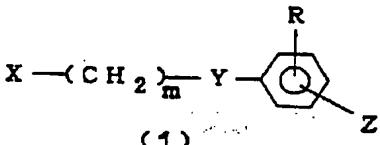
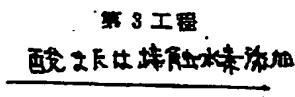
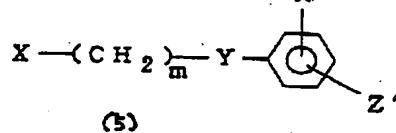
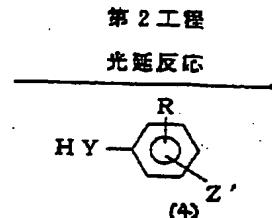
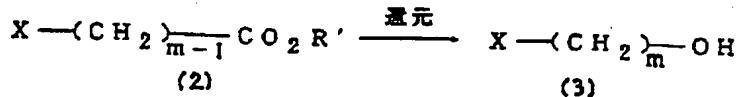
【発明の実施の形態】次に、前記一般式(1)を有する
 化合物の製造法を述べる。

【0251】製造法(I)

【0252】

【化14】

第1工程



【0253】第1工程は前記一般式(3)（式中、Xおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(2)（式中、Xおよびmは前述したものと同意義を示し、R'は炭素数1ないし5個を有する直鎖状または分枝鎖状のアルキル基を示す。）を有する化合物を還元することにより行なわれる。

【0254】R'が示す炭素数1ないし5個を有する直鎖状または分枝鎖状のアルキル基としては、置換分(b)について述べたのと同様な基をあげることができ

る。好適にはメチル、エチル、n-ブチルである。

【0255】反応は通常、還元剤の存在下で水素添加することにより行なわれる。

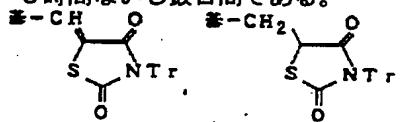
【0256】使用される還元剤としては、例えば水素化ホウ素リチウム、水素化ホウ素ナトリウム、水素化シアノホウ素ナトリウム、水素化アルミニウムリチウム、水素化ジイソプロピルアルミニウムのような金属水素化物があげられる。

【0257】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えない

れば特に限定はなく例えば、ベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；メタノール、エタノール、イソプロパノールのようなアルコール類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0258】反応は冷却下ないし加温下で行なわれる。

【0259】反応時間は反応試薬、反応温度などによって異なるが、通常0.5時間ないし数日間である。



【0263】(式中、Trはトリフェニルメチル基を示す。)を示す。]を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(3)(式中、Xおよびmは前述したものと同意義を示す。)を有する化合物と前記一般式

(4)(式中、Y、RおよびZ'は前述したものと同意義を示す。)を有する化合物とを通常の光延反応〔0. Mitsunobu、シンセシス(Synthesis)、1頁(1981年)〕に準じた反応に付すことによって行なわれる。

【0264】反応は通常溶剤の存在下でアゾ化合物類とホスフィン類の存在下で行われる。反応試薬のアゾ化合物類としてはアゾジカルボン酸ジエチル、1、1'-アゾジカルボニル、ジペリジンなどが用いられる。ホスフィン類としてはトリフェニルホスフィン、トリブチルホスフィンなどが用いられる。

【0265】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行われる。使用される溶剤としては反応に影響を与えるなければ特に限定はなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；クロロホルム、ジクロロメタン、1、2-ジクロロエタンのようなハロゲン化炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0266】反応温度は室温下ないし加温下で行なわれ、好適には室温下ないし60°Cで行われる。

【0267】反応時間は反応試薬、反応温度、溶剤などによって異なるが、通常数時間ないし数日間であり、好適には5時間ないし3日間である。

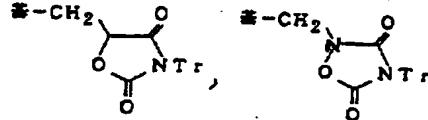
【0268】第3工程は前記一般式(1)(式中、X、Y、Z、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。但し、Zが、基 $-\text{CH}_2\text{N}(\text{OH})\text{C}(=\text{O})-\text{NH}$ 2、あるものは除く。)を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(5)(式中、X、Y、R、mお

【0260】反応は好適にはアルコール類またはアルコール類との混合溶剤中で水素化ホウ素リチウムの存在下、1時間ないし1日間、室温ないし還流下で行なわれるか、あるいは炭化水素類またはエーテル類の溶剤中、水素化アルミニウムリチウムまたは水素化ジイソブチルアルミニウムの存在下、1時間ないし10時間、冷却下ないし加温下で行なわれる。

【0261】第2工程は前記一般式(5)[式中、X、Y、Rおよびmは前述したものと同意義を示し、Z'は

【0262】

【化15】



よりZ'は前述したものと同意義を示す。)を有する化合物に溶剤の存在下または非存在下でトリフルオロ酢酸、トリフルオロメタンスルホン酸、酢酸、塩酸、硫酸などのような酸と反応させることによって行なわれる。

【0269】溶剤を使用する場合、使用される溶剤としては反応に影響を与えるければ特に限定はなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；クロロホルム、ジクロロメタン、四塩化炭素のようなハロゲン化炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；酢酸エチル、酢酸メチルのようなエステル類；水；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。反応温度は氷冷下ないし加温下である。反応時間は反応試薬、反応温度、溶剤などによって異なるが、通常数十分ないし数十時間であり、好適には0.5時間ないし10時間である。

【0270】また、本工程は前記一般式(5)を有する化合物に接触水素添加反応を行うことによっても達成される。使用される触媒としては例えばパラジウム-炭素、パラジウム黒、酸化白金、白金黒などがあげられ、好適にはパラジウム-炭素である。

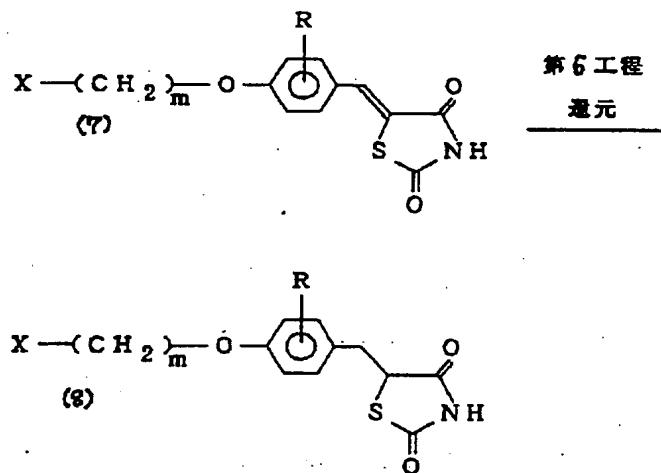
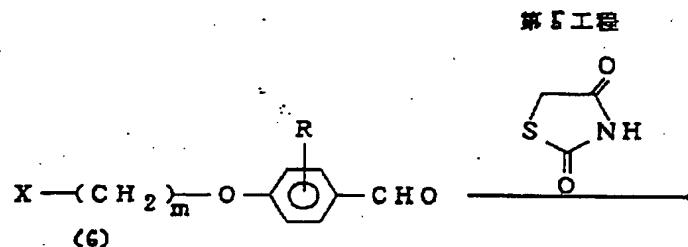
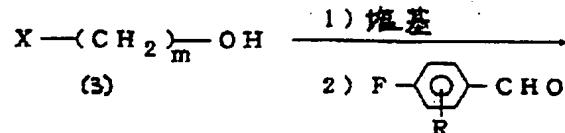
【0271】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては反応に影響を与えるければ特に限定はなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；クロロホルム、ジクロロメタン、四塩化炭素のようなハロゲン化炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類；メタノール、エタノール、イソプロパノールのようなアルコール類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0272】反応温度は室温下ないし加温下である。

【0273】反応時間は反応試薬、反応温度、溶剤などによって異なるが、通常数時間ないし数日間であり、好適には1時間ないし1日間である。製造法(I I)

【0274】
【化16】

第4工程



【0275】第4工程は前記一般式(6)（式中、X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(3)（式中、Xおよびmは前述したものと同意義を示す。）に水素化ナトリウムのような塩基を作用させた（第1段階）後、2-メトキシ-4-フルオロベンズアルデヒド、3-メチル-4-フルオロベンズアルデヒドのようなp-フルオロベンズアルデヒド誘導体と反応させる（第2段階）ことにより達成される。

【0276】第1段階は通常、溶剤の存在下で好適に行われる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えるべき特に限定ではなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0277】反応は氷冷下ないし加温下で行なわれる。
【0278】反応時間は反応試薬、反応温度、溶剤など

によって異なるが、通常数十分ないし1日間であり、好適には1時間ないし10時間である。

【0279】第2段階は第1段階反応が終了後、反応混合物中にp-フルオロベンズアルデヒド誘導体を加え、室温下ないし加温下に反応させることによって行なわれる。

【0280】反応時間は反応試薬、反応温度などによって異なるが、通常数十分ないし数日間である。

【0281】第5工程は前記一般式(7)（式中、X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(6)（式中、X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物とチアゾリジン-2、4-ジオンとを反応させることによって得られる。

【0282】反応は触媒の存在下または非存在下で行なわれる。反応を触媒の存在下で行う場合、使用される触媒としては、例えば酢酸ナトリウム、ピペリジニウムアセテートまたはピペリジニウムベンゾエートなどがあげられる。

【0283】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては反応に影響を与えないければ特に限定ではなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類；メタノール、エタノール、イソプロパノールのようなアルコール類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；ジクロロメタン、クロロホルム、1, 2-ジクロロエタンのようなハロゲン化炭化水素類；アセトニトリル、プロピオニトリルのようなニトリル類；ギ酸エチル、酢酸エチルのようなエステル類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0284】反応は通常加温下に行なわれる。

【0285】反応時間は反応試薬、反応温度、溶剤などによって異なるが、通常1時間ないし50時間である。

【0286】第6工程は前記一般式(8)（式中、X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(7)（式中、X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物を接触水素添加反応による還元に付すことによって行なわれる。使用される触媒としては、例えばパラジウムー炭素、パラジウム黒であり、好適にはパラ

ジウムー炭素である。

【0287】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行われる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えないければ特に限定ではなく、例えば、ベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフランのようなエーテル類；メタノール、エタノール、イソプロパノールのようなアルコール類；ギ酸、酢酸、プロピオン酸のような有機酸類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0288】反応は室温下ないし加温下に行われる。

【0289】反応は通常大気圧下ないし加圧下で行なわれ、好適には加圧下で行なわれる。反応時間は圧力、温度、触媒などによって異なるが通常数時間ないし数日間であり、好適には1時間ないし1日間である。

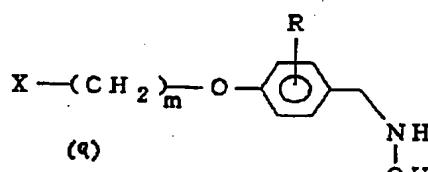
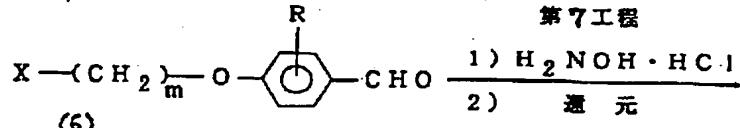
【0290】また該工程は金属水素化物を反応させることによって達成される。反応は通常、WO93/1309A号に開示された方法に準じて行なうことができる。

【0291】製造法 (III)

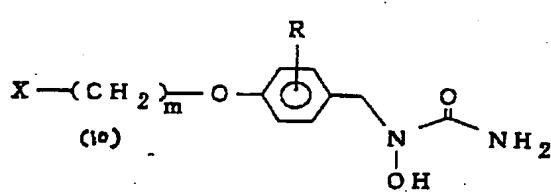
【0292】

【化17】

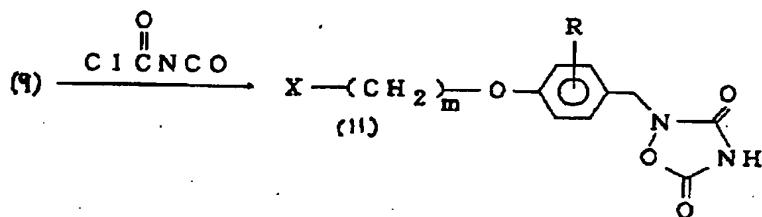
第7工程



第8工程



第9工程



【0293】第7工程は前記一般式(9)（式中、X、

Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する

化合物を製造する工程であり、前記一般式（6）（式中、X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物とヒドロキシリアルアミン（好適にはヒドロキシリアルアミン塩酸塩）とを反応させた後、還元することにより得られる。

【0294】前記一般式（6）を有する化合物とヒドロキシリアルアミン（塩酸塩）との反応は通常溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えるなければ特に限定ではなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフランのようなエーテル類；メタノール、エタノール、イソブロパノールのようなアルコール類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；ジクロロメタン、クロロホルム、1, 2-ジクロロエタンのようなハロゲン化炭化水素類；アセトニトリル、プロピオニトリルのようなニトリル類；ギ酸エチル、酢酸エチルのようなエステル類；ピリジン、トリエチルアミン、N, N-ジイソプロピル-N-エチルアミンのようなアミン類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0295】反応は室温ないし加温下に行なわれる。

【0296】反応時間は反応試薬、反応温度、溶剤などによって異なるが、通常数時間ないし数十時間である。

【0297】次いで、還元反応は還元剤の存在下で水素添加することにより行われる。使用される還元剤としては、例えば水素化アルミニウムリチウム、水素化ジイソブチルアルミニウム、水素化ホウ素リチウム、水素化ホウ素ナトリウム、水素化シアノホウ素ナトリウムのような金属水素化物があげられる。

【0298】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えるなければ特に限定ではなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフランのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；メタノール、エタノール、イソブロパノールのようなアルコール類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0299】反応は冷却下ないし加温下で行なわれる。

【0300】反応時間は反応試薬、反応温度、溶剤などによって異なるが、通常数十分ないし1日間である。

【0301】第8工程は前記一般式（10）（式中、

X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式（9）（式中、X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物とトリメチルシリルイソシアネート（イソシアヌ酸トリメチルシリル）とを反応させることによって得られる。

【0302】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えないければ特に限定ではなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフランのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；ジクロロメタン、クロロホルム、1, 2-ジクロロエタンのようなハロゲン化炭化水素類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0303】反応は冷却下ないし加温下に行なわれる。

【0304】反応時間は反応試薬、反応温度、溶剤などによって異なるが通常数十分ないし数日間である。

【0305】第9工程は前記一般式（11）（式中、X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を製造する工程であり、前記一般式（9）（式中、X、Rおよびmは前述したものと同意義を示す。）を有する化合物とN-(クロロカルボニル)イソシアネートとを反応させることによって得られる。

【0306】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えないければ特に限定ではなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；ジクロロメタン、クロロホルム、1, 2-ジクロロエタンのようなハロゲン化炭化水素類；アセトニトリル、プロピオニトリルのようなニトリル類；ギ酸エチル、酢酸エチルのようなエステル類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0307】反応は冷却下ないし加温下に行なわれる。

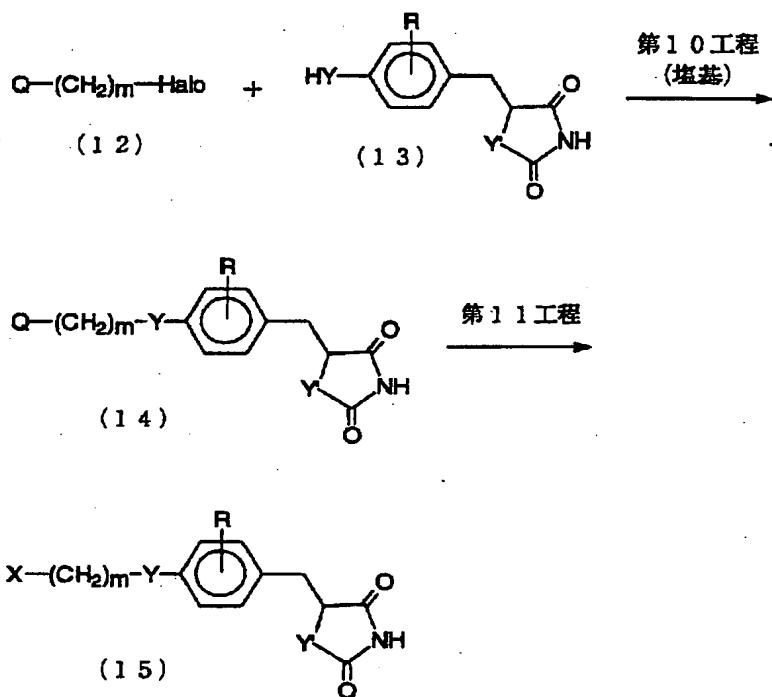
【0308】反応時間は反応試薬、反応温度、溶剤などによって異なるが通常数十分ないし数十時間である。

【0309】製造法（IV）

【0310】

【化18】

(155)



【0311】第10工程は前記一般式(14)(式中、Y、Rおよびmは前述したものと同意義を示し、Y'は酸素原子又は硫黄原子を示し、Qは低級アルコキシカルボニル基、ホルミル基、保護されたホルミル基、カルボキシル基またはヒドロキシ基を示す。)を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(12)(式中、Qは前述したものと同意義を示し、Halはハロゲン原子を示す。)を有する化合物と前記一般式(13)(式中、Y、Y'およびRは前述と同意義を示す。)を有する化合物を塩基の存在下に反応させることにより行なわれる。

【0312】使用される塩基としては、例えば水素化ナトリウム、水素化カリウム、炭酸カリウム、炭酸セシウムのような無機塩基類およびトリエチルアミンなどのような有機塩基類があげられる。

【0313】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えなければ特に限定はなく例えば、ベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0314】反応は冷却下ないし加温下で行なわれる。

【0315】反応時間は反応試薬、反応温度などによって異なるが、通常0.5時間ないし数日間である。

【0316】反応は好適にはアミド類またはアミド類との混合溶剤中で水素化ナトリウムの存在下、1時間ないし10時間、冷却下ないし加温下で行なわれる。

【0317】なお、本工程によって製造される前記一般

式(14)を有する化合物は、それらを経由して他の目的的化合物を製造することができるので重要な中間体である。なお、Qがカルボキシル基、ヒドロキシ基である化合物は、Qが低級アルコキシカルボニル基、ホルミル基又は保護されたホルミル基から常法によって容易に製造される。

【0318】第11工程は前記一般式(15)(式中、X、Y、Y'、Rおよびmは前述と同意義を示す。)を有する化合物を製造する工程であり、

(a) 前記一般式(14)(式中、Y、Y'、Rおよびmは前述と同意義を示し、Qは低級アルコキシカルボニル基を示す。)を有する化合物と1、2-ジアミノベンゼン誘導体を反応させることによって行なわれる。

【0319】ここに、Qが低級アルコキシカルボニル基を示す場合、該基としは炭素数2ないし7個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状の低級アルコキシカルボニル基が好ましく、例えばメトキシカルボニル、エトキシカルボニル、プロポキシカルボニル、イソプロポキシカルボニル、ブトキシカルボニル、イソブトキシカルボニル、s-ブトキシカルボニル、t-ブトキシカルボニル、ペンチルオキシカルボニル、イソペンチルオキシカルボニル、ネオペンチルオキシカルボニル、2-メチルブトキシカルボニル、1-エチルプロポキシカルボニル、4-メチルペンチルオキシカルボニル、3-メチルペンチルオキシカルボニル、2-メチルペンチルオキシカルボニル、1-メチルペンチルオキシカルボニル、3, 3-ジメチルブトキシカルボニル、2, 2-ジメチルブトキシカルボニル、1, 1-ジメチルブトキシカルボニル、1, 2-ジメチルブトキシカルボニル、1, 3-ジメチルブトキシカルボニル、2, 3-ジメチルブトキシカルボニル

ボニル、2-エチルブトキシカルボニル、ヘキシリオキシカルボニル、イソヘキシリオキシカルボニルを挙げることができる。これらのうち、好ましくは炭素数2ないし5個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状の低級アルコキシカルボニル基、例えばメトキシカルボニル、エトキシカルボニル、プロポキシカルボニル、イソプロポキシカルボニルであり、更に好ましくはメトキシカルボニル、エトキシカルボニルである。

【0320】反応は通常、溶剤の存在下または非存在下に行なわれる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えるなければ特に限定はなく例えば、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；メタノール、エタノール、イソプロパノールのようなアルコール類；酢酸、プロピオン酸のような酸類；ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0321】反応は加温下で行なわれる。

【0322】反応時間は反応試薬、反応温度などによつて異なるが、通常3時間ないし数日間である。

【0323】反応は好適には溶剤の非存在下で50°Cないし150°Cで5時間ないし2日間加温下で行なわれる。

【0324】(b) 前記一般式(14)(式中、Y、Y'、Rおよびmは前述と同意義を示し、Qは保護されたホルミル基を示す。)を有する化合物と1,2-ジアミノベンゼン誘導体を反応させた後、酸化剤と処理することにより行なわれる。

【0325】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えるなければ特に限定はなく例えば、ベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンのような炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサン、1,2-

ージメトキシエタンのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドのようなアミド類；メタノール、エタノール、イソプロパノールのようなアルコール類；酢酸、プロピオン酸のような酸類；ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類；またはこれらの混合溶剤が好適に用いられる。

【0326】反応は室温下ないし加温下で、1時間ないし数日間で行なわれ、次いで酸化剤で処理される。

【0327】酸化剤としてはヨウ素、酸化銀、四酢酸鉛などがあげられ、好適にはヨウ素である。

【0328】酸化剤との処理は通常、溶剤の存在下で好適に行なわれる。使用される溶剤としては反応に影響を与えるなければ特に限定はなく例えば、上記に示した溶剤が用いられる。好適にはエーテル類である。処理は好適には加温下で、1時間ないし数日間である。

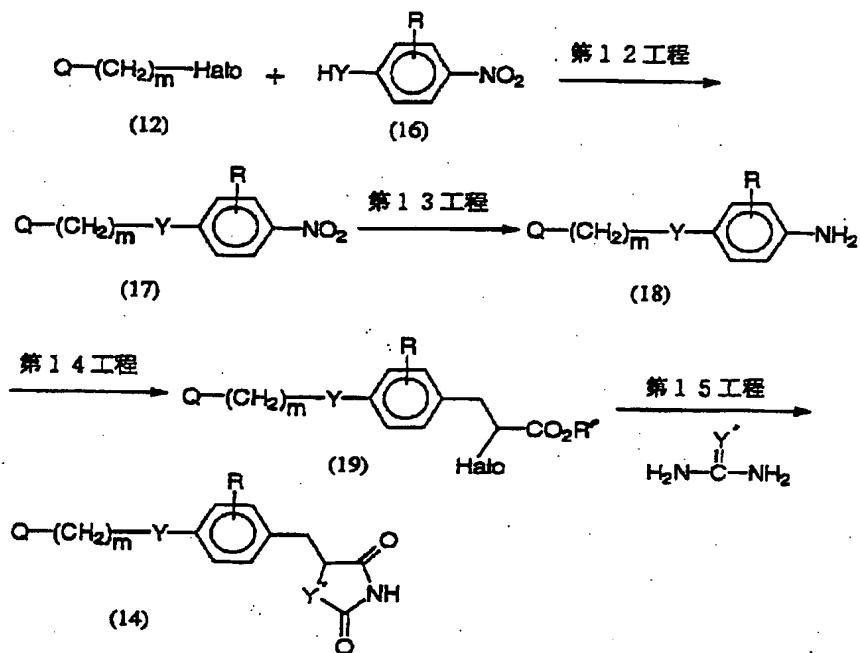
【0329】(c) 前記一般式(14)(式中、Y、Y'、Rおよびmは前述と同意義を示し、Qは保護されたホルミル基を示す。)でQが保護されたホルミル基である場合、例えばジメトキシメチル、ジエトキシメチル、1,3-ジオキサン-2-イル、1,3-ジオキサン-2-イル、1,3-ジチアン-2-イル、1,3-ジチオラン-2-イルがあげられ、第11工程の反応に先だって、脱保護を行った後、反応に付すことができる。脱保護反応は通常の脱保護反応、例えば T.W. Green、プロテクティブ グループス イン オーガニック シンセシス (Protective Groups in Organic Synthesis)、John Wiley & Sons； J.F.W. McOmie、プロテクティブ グループス イン オーガニック ケミストリー (Protective Groups in Organic Chemistry)、Plenum Press に準じて行なうことにより達成される。

【0330】製造法(V)

【0331】

【化19】

(157)



【0332】本製造法(V)は前記一般式(14)(式中、Q、Y、Y'、Rおよびmは前述と同意義を示す。)を有する化合物を製造する方法である。

【0333】第12工程は前記一般式(17)（式中、Q、m、YおよびRは前述と同意義を示す。）を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(12)（式中、Q、mおよびHaloは前述と同意義を示す。）を有する化合物と前記一般式(16)（式中、YおよびRは前述と同意義を示す。）を有する化合物を塩基の存在下に反応させることにより行なわれる。反応は前記製造法(IV)に示された第10工程に準じて行なわれる。

【0334】第13工程は前記一般式(18) (式中、Q、m、YおよびRは前述と同意義を示す。)を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(17)を有する化合物を還元することによって得られる。

【0335】反応は通常の接触水素添加反応および一般的なニトロ基の還元法である亜鉛-酢酸法または錫-塩酸法を用いることによって行なわれる。

【0336】第14工程は前記一般式(19)（式中、 Q 、 m 、 Y 、 R 、 R' および $Halo$ は前述と同意義を示す。）を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(18)を有する化合物に Meerwein-Arylation 反応を行なうことによって得られる。

【0337】反応は通常、特開昭55-22657号およびS.Oaeらの方法(Bull. Chem. Soc. Jpn., 53巻、1065頁(1980年))に準じて行なわれる。

【0338】第15工程は前記一般式(14)（式中、 Q 、 m 、 Y 、 Y' および R は前述と同意義を示す。）を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(19)を有する化合物と尿素またはチオ尿素を反応させ、次いで加水分解反応に付すことによって行なわれる。

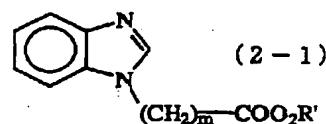
【0339】反応は通常、特開昭55-22657号に記載の方法に準じて行なわれる。

【0340】このようにして得られた前記一般式(14)（式中、Q、m、Y、Y'およびRは前述と同意義を示す。）を有する化合物は、前述の第11工程の(a)または(b)で述べたと同様な反応に付すことによって、前記一般式(15)（式中、X、Y、Y'、Rおよびmは前述と同意義を示す。）を有する化合物が得られる。

【0341】上記製造法(1)における原料化合物である前記一般式(2)を有する化合物が、下記一般式(2-1)；

[0342]

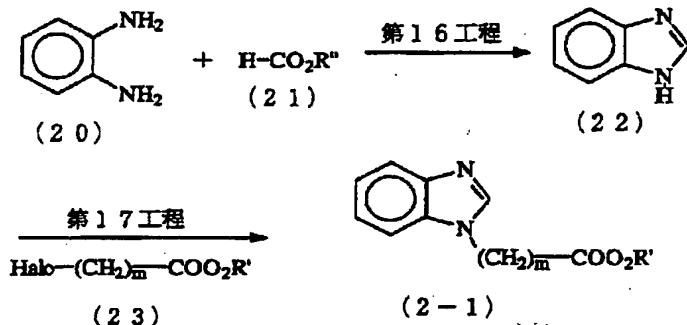
【化 20】



【0343】 [式中のベンズイミダゾール環の2位、4位、5位、6位および7位は置換分(a)で置換されていてもよく、mおよびR'は前述したものと同意義を示す。ここに、ベンズイミダゾール環の2位が置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。]を有する場合、該化合物は下記の方法にしたがって合成することができる。

[0344]

【化21】



【0345】第16工程は前記一般式(22) [式中のベンズイミダゾール環の2位、4位、5位、6位および7位は置換分(a)で置換されていてもよい。ここに、ベンズイミダゾール環の2位が置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。]を有する化合物を合成する工程であり、前記一般式(20) [式中のベンゼン環部分は、1ないし4個の置換分(a)を有していてもよい。]を有する化合物と、前記一般式(21) [式中の炭素原子は、水素原子の代わりに置換分(a)を有していてもよく、R''は水素原子または低級アルキル基を示す。ここに式中の炭素原子が水素原子の代わりに置換分(a)を有している場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。]を有する化合物と、前述の第11工程に準じて反応させることにより行われる。

【0346】ここにR''が低級アルキル基を示す場合、該基としては炭素数1ないし6個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基が好ましく、例えばメチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、イソブチル、s-ブチル、t-ブチル、ペンチル、イソペンチル、ネオペンチル、2-メチルブチル、1-エチルプロピル、4-メチルペンチル、3-メチルペンチル、2-メチルペンチル、1-メチルペンチル、3, 3-ジメチルブチル、2, 2-ジメチルブチル、1, 1-ジメチルブチル、1, 2-ジメチルブチル、1, 3-ジメチルブチル、2, 3-ジメチルブチル、2-エチルブチル、ヘキシル、イソヘキシルをあげることができる。好適には炭素数1ないし4個を有するアルキル基であり、さらに好適にはメチル、エチルである。

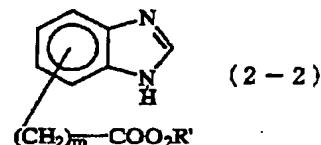
【0347】第17工程は前記一般式(2-1) [式中

のベンズイミダゾール環の2位、4位、5位、6位および7位は置換分(a)で置換されていてもよく、mおよびR'は前述したものと同意義を示す。ここに、ベンズイミダゾール環の2位が置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。]を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(22) [式中のベンズイミダゾール環の2位、4位、5位、6位および7位は置換分(a)で置換されていてもよい。]を有する化合物に前記一般式(23) [式中、Hal、mおよびR'は前述のものと同意義を示す。]を有する化合物を、公知の方法(例えはLiebigs Ann. Chem., 1078頁(1983年))に準じて、縮合させることにより行われる。

【0348】また、上記製造法(I)における原料化合物である前記一般式(2)を有する化合物が、下記一般式(2-2) :

【0349】

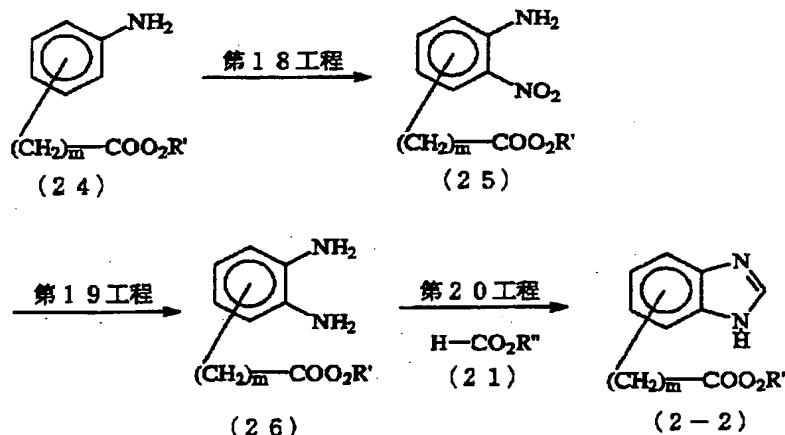
【化22】



【0350】[式中のベンズイミダゾール環基は1ないし5個の置換分(a)を有していてもよく、mおよびR'は前述のものと同意義を示す。ここに、イミダゾール環部分が置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。]を有する場合、下記の方法にしたがって合成することができる。

【0351】

【化 2 3】



【0352】第18工程は、前記一般式(25)【式中のベンゼン環部分は1ないし3個の置換分(a)を有していてもよく、式中のアミノ基は1個の置換分(a)で置換されていてもよく、mおよびR'は前述のものと同意義を示す。ここに式中のアミノ基が1個の置換分

(a) で置換されている場合、該置換分 (a) は、好適には炭素数 1 ないし 4 個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分 (c) を有していてもよい炭素数 6 ないし 10 個を有するアリール基または置換分

(c) を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。]を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(2-4)「式中のベンゼン環部分は1ないし3個の置換分

(a) を有していてもよく、式中のアミノ基は 1 個の置換分 (a) で置換されていてもよく、m および R' は前述のものと同意義を示す。ただし、アミノ基のオルト位のどちらか一方は必ず水素原子であり、式中のアミノ基が 1 個の置換分 (a) で置換されている場合、該置換分 (a) は、好適には炭素数 1 ないし 4 個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分 (c) を有していてもよい炭素数 6 ないし 10 個を有するアリール基または置換分 (c) を有していてもよい炭素数 7 ないし 11 個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。] をニトロ化することにより行われる。このニトロ化反応は公知の方法、例えは Hoggett, J. G.; Moodie, R. B.; Peton, J. R.; Schofield, K., Nitration and Aromatic Reactivity, Cambridge University Press, Cambridge

e. 1971. Schofield, K., Aromatic Nitration, Cambridge University Press, Cambridge, 1980 , P.B.D. de la Mare and J.H. Ridd, Aromatic Substitution, Nitration and Halogenation, Academic Press, New York, 1959, A.V. Topchiev, Nitration of Hydrocarbons and Other Organic Compounds, Pergamon Press, New York, 1959 , L.F. Albright, in Kirk-Othmer, Encyclopedia of Chemical Technology, 2nd ed. Vol. 13, The Interscience Encyclopedia, Inc., New York, p. 784, 1967 , H.

A. Lubs, Chemistry of Synthetic Dyes and Pigments, Reinhold Publishing Corp., New York, 1955, pp. 12, 7
1.350 などに記載の方法に準じて行われる。

【0353】第19工程は、前記一般式(26) [式中のベンゼン環部分は1ないし3個の置換分(a)を有していてもよく、式中の一方のアミノ基は1個の置換分(a)で置換されていてもよく、mおよびR'は前述のものと同意義を示す。ここに、式中の一方のアミノ基が1個の置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。] を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(25) [式中のベンゼン環部分は1ないし3個の置換分(a)を有していてもよく、式中のアミノ基は1個の置換分(a)で置換されていてもよく、mおよびR'は前述のものと同意義を示す。ここに式中のアミノ基が1個の置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。] を有する化合物を還元することにより行われる。

【0354】使用される還元剤としてはスズと塩化水素、亜鉛とアルコール性アルカリ、亜鉛と酢酸、ナトリウムアマルガムと水、または、水素化ホウ素ナトリウムとスズの組合せなどを用いることができる。

【0355】反応は通常、溶剤の存在下または非存在下で好適に行われる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えるなければ特に限定ではなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンなどのような炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジ

オキサンなどのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドなどのようなアミド類；メタノール、エタノール、プロパノール、*t*-ブタノールなどのようなアルコール類；酢酸エチルなどのようなエステル類；水またはこれらの混合溶剤をあげることができる。

【0356】反応は冷却下ないし加温下で行われる。

【0357】反応時間は、反応試薬、反応温度などによって異なるが、通常0.5時間ないし数日間である。

【0358】また本工程は接触水素添加反応によって行うこともできる。

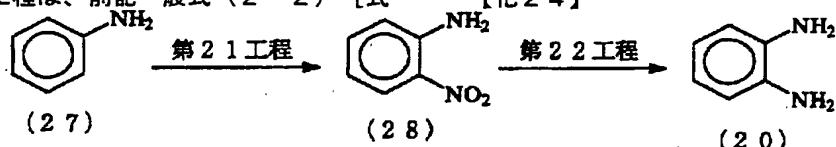
【0359】使用される触媒としては、例えばラネーニッケル、パラジウム-炭素、パラジウム黒、ルテニウム、酸化白金などをあげることができる。

【0360】反応は通常、溶剤の存在下で好適に行われる。使用される溶剤としては、反応に影響を与えないければ特に限定ではなく、例えばベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン、ヘプタンなどのような炭化水素類；ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンなどのようなエーテル類；ジメチルホルムアミド、ジメチルセトアミド、ヘキサメチルリン酸トリアミドなどのようなアミド類；メタノール、エタノール、プロパノール、エチレングリコールなどのようなアルコール類；クロロホルム、塩化メチレンなどのようなハロゲン化炭化水素類；水またはこれらの混合溶剤を好適に用いることができる。

【0361】反応は室温ないし加温下で行われる。

【0362】反応時間は、反応試薬、反応温度などによって異なるが、通常0.5時間ないし数日間である。

【0363】第20工程は、前記一般式(2-2)「式



【0366】第21工程は、前記一般式(28)【式中のベンゼン環部分は1ないし4個の置換分(a)を有していてもよく、式中のアミノ基は1個の置換分(a)で置換されていてもよい。ここに、式中のアミノ基が1個の置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。】を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(27)【式中のベンゼン環部分は1ないし4個の置換分(a)を有していてもよく、式中のアミノ基は1個の置換分(a)で置換されていてもよい。ただし、アミノ基のオルト位のどちらか一方は必ず水素原子であり、

中のベンズイミダゾール環基は1ないし5個の置換分

(a) を有していてもよく、mおよびR'は前述のものと同意義を示す。ここに、イミダゾール環部分が置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分

(c) を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。]を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式(2-6)「式中のベンゼン環部分は1ないし3個の置換分

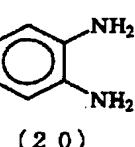
(a) を有していてもよく、式中の一方のアミノ基は1個の置換分(a)で置換されていてもよく、mおよびR'は前述のものと同意義を示す。ここに式中の一方のアミノ基が1個の置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。]を有する化合物を前記一般式(21)

[式中の炭素原子は、水素原子の代わりに置換分（a）を有していてもよく、R' は水素原子または低級アルキル基を示す。] を有する化合物と、第 11 工程に準じて反応させることにより行われる。

【0364】上記製造法(VI)中、第11工程で用いられる、1, 2-ジアミノベンゼン誘導体は下記の方法により合成することができる。

[0365]

[化24]



式中のアミノ基が1個の置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分(c)を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分(c)を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。]を有する化合物をニトロ化することにより行われる。このニトロ化反応は前述の第1.8工程に準じて行われる。

【0367】第22工程は前記一般式(20) (式中のベンゼン環部分は1ないし4個の置換分(a)を有していてもよく、式中的一方のアミノ基は1個の置換分(a)で置換されていてもよい。ここに、式中的一方のアミノ基が1個の置換分(a)で置換されている場合、該置換分(a)は、好適には炭素数1ないし4個を有す

る直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分（c）を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分（c）を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。】を有する化合物を製造する工程であり、前記一般式（28）【式中のベンゼン環部分は1ないし4個の置換分（a）を有していてもよく、式中のアミノ基は1個の置換分（a）で置換されていてもよい。ここに、式中のアミノ基が1個の置換分（a）で置換されている場合、該置換分（a）は、好適には炭素数1ないし4個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアルキル基、置換分（c）を有していてもよい炭素数6ないし10個を有するアリール基または置換分（c）を有していてもよい炭素数7ないし11個を有する直鎖状もしくは分枝鎖状のアラルキル基である。】を有する化合物を還元することにより行われる。反応は前述の第19程に準じて行われる。

【0368】前記の各工程によって得られた目的化合物は、反応終了後、必要に応じて常法、例えばカラムクロマトグラフィー、再結晶法、再沈殿法などによって精製することができる。例えば、反応混合物に溶剤を加えて抽出し、抽出液より溶剤を留去する。得られた残渣をシリカゲル等を用いたカラムクロマトグラフィーに付すことによって精製し、目的化合物の純品を得ることができる。

【0369】本発明の、一般式（1）を有する化合物はインスリン抵抗性、高脂血症、高血糖症、妊娠糖尿病、肥満症、耐糖能不全状態、糖尿病合併症、動脈硬化症、白内障および多囊胞卵巣症候群等を改善し、更にアルドース還元酵素阻害作用、5-リポキシゲナーゼ阻害作用および過酸化脂質生成抑制作用を有しており、したがって、高脂血症、高血糖症、肥満症、耐糖能不全、高血圧症、骨粗鬆症、悪液質、脂肪肝、糖尿病合併症、動脈硬化症、白内障等の予防薬および／または治療薬、および上記疾病以外の、妊娠糖尿病、多囊胞卵巣症候群等のようなインスリン抵抗性に起因する疾病的予防薬および／または治療薬、ならびに炎症性疾病、アクネ、日焼け、乾癬、湿疹、アレルギー性疾患、喘息、G1潰瘍、心血管性疾患、アテローム性動脈硬化症および虚血性疾患により惹起される細胞損傷等の予防薬および／または治療薬として有用である。

【0370】本発明の一般式（1）を有する化合物またはその塩の投与形態としては、例えば錠剤、カプセル剤、顆粒剤、散剤もしくはシロップ剤等による経口投与、または注射剤、座剤もしくは点眼剤等による非経口投与をあげることができる。これらの製剤は賦形剤、滑沢剤、結合剤、崩壊剤、安定剤、矯味矯臭剤、希釈剤などの添加剤を用いて周知の方法で製造される。ここに、賦形剤としては、例えば乳糖、白糖、ぶどう糖、マンニット、ソルビットのような糖誘導体；トウモロコシデン

ブン、バレイショデンブン、 α -デンブン、デキストリン、カルボキシメチルデンブンのような澱粉誘導体；結晶セルロース、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、カルボキシメチルセルロース、カルボキシメチルセルロースカルシウム、内部架橋カルボキシメチルセルロースナトリウムのようなセルロース誘導体；アラビアゴム；デキストラン；ブルラン；などの有機系賦形剤；および軽質無水珪酸、合成珪酸アルミニウム、メタ珪酸アルミニ酸マグネシウムのような珪酸塩誘導体；磷酸カルシウムのような磷酸塩；炭酸カルシウムのような炭酸塩；硫酸カルシウムのような硫酸塩；などの無機系賦形剤をあげることができる。滑沢剤としては、例えばステアリン酸、ステアリン酸カルシウム、ステアリン酸マグネシウムのようなステアリン酸金属塩；タルク；コロイドシリカ；ビーガム、ゲイ蝶のようなワックス類；硼酸；アジピン酸；硫酸ナトリウムのような硫酸塩；グリコール；フマル酸；安息香酸ナトリウム；DL-ロイシン；脂肪酸ナトリウム塩；ラウリル硫酸ナトリウム、ラウリル硫酸マグネシウムのようなラウリル硫酸塩；無水珪酸、珪酸水和物のような珪酸類；および、上記澱粉誘導体などをあげることができる。結合剤としては、例えばポリビニルピロリドン、マクロゴールおよび前記賦形剤と同様の化合物をあげることができる。崩壊剤としては、例えば前記賦形剤と同様の化合物およびクロスカルメロースナトリウム、カルボキシメチルスターチナトリウム、架橋ポリビニルピロリドンのような化学修飾されたデンブン・セルロース類をあげることができる。安定剤としては、例えばメチルパラベン、プロピルパラベンのようなパラオキシ安息香酸エステル類；クロロブタノール、ベンジルアルコール、フェニルエチルアルコールのようなアルコール類；塩化ベンザルコニウム；フェノール、クレゾールのようなフェノール類；チメロサール；デヒドロ酢酸；およびソルビン酸をあげることができる。矯味矯臭剤としては、例えば通常使用される、甘味料、酸味料、香料等をあげることができる。

【0371】本発明の一般式（1）を有する化合物またはその薬理学的に許容される塩の使用量は症状、年齢、投与方法等によって異なるが、例えば経口投与の場合には、成人口に対して1日あたり、下限として0.1mg（好ましくは1mg）、上限として、2000mg（好ましくは500mg、より好ましくは100mg）を1回または数回に分けて、症状に応じて投与することが望ましい。静脈内投与の場合には、成人口に対して1日当たり、下限として0.01mg（好ましくは0.1mg）、上限として、500mg（好ましくは50mg）を1回または数回に分けて、症状に応じて投与することが望ましい。

【0372】本発明の前記一般式（1）を有する化合物またはその塩を有効成分として含有する製剤は、例えば

次の方法により製造することができる。

【0373】製剤例1. 散剤

5-[4-(6-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン(例示化合物番号1-49:以下「化合物A」という。)4g、ポリビニルピロリドン10gおよびヒドロキシプロビルメチセルロース(商品名、TC-5E;信越化学工業(株)製)0.5gを振動ミルを用いて30分間混合粉碎すると、散剤が得られる。

【0374】製剤例2. カプセル剤

化合物A 20gおよびポリビニルピロリドン 20gをアセトン 100gおよびエタノール 100gの混合溶剤に溶解し、流動層造粒機を用いてクロスカルメロースナトリウム 200gに混合液を噴霧すると顆粒が得られる。この顆粒 10gにヒドロキシプロビルメチセルロース(商品名、TC-5E;信越化学工業(株)製) 0.1gおよび乳糖 1.9gを混合する。次いで、ゼラチンカプセルにこの混合物のうちの0.24gを充填すると、カプセル剤が得られる。該カプセル剤は1カプセルあたり 0.1gの化合物Aを含有する。

【0375】製剤例3. 錠剤

化合物A 1gおよびポリビニルピロリドン 1gをアセトン 5gおよびエタノール 5gの混合溶剤に溶解し、次いでロータリーエバボレーターを用いて減圧下で有機溶剤を留去する。こうして得られる固形物を粉碎すると細粒 1gに結晶セルロース 0.25g、低置換度ヒドロキシプロビルセルロース 0.25g、ヒドロキシプロビルメチセルロース(商品名、TC-5E;信越化学工業(株)製) 0.05g、乳糖 0.18gおよびステアリン酸マグネシウム 0.2gを混合した後、錠剤機を用いて打錠すると、錠剤が得られる。

【0376】

【実施例】次に実施例および参考例をあげて本発明を更に詳細に説明するが、本発明はこれらに限定されるものではない。

【0377】実施例1

5-[4-(1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン(例示化合物番号1-11)

N-メチル-1,2-フェニレンジアミン 1.0g、5-[4-(エトキシカルボニルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン 3.8g、濃塩酸 20ml、1,4-ジオキサン 10mlおよび水 10mlの混合物を5時間、加熱還流した。反応混合物より析出した不溶物をろ取し、テトラヒドロフランに溶解した後、これに水を加え、炭酸水素ナトリウムで中和した。得られた溶液に酢酸エチルを加えて抽出した。抽出液を食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去した後、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル)に付して精製し、目的化合物を含むフラクションを分取した。このフラクションより溶剤を留去し、紅色油状物を得た。この油状物にジエチルエーテル 150mlを加え、5分間超音波振動を与え、析出物をろ取した。この析出物をテトラヒドロフラン 300mlに溶解し、溶剤を約10ないし20mlまで濃縮した。これに酢酸エチル 200mlを加えた後、20分間超音波振動を与えると、析出物が生じた。この析出物をろ取すると、融点240℃ないし244℃、R_f値=0.44(シリカゲル薄層クロ

した。抽出液より溶剤を留去して得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル→エタノール)に付し、得られた生成物を更にテトラヒドロフランおよび酢酸エチルを用いて2回再結晶に付すと、融点230℃ないし231℃を有する目的化合物 1.3gが得られた。

【0378】実施例2

5-[4-(6-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン(例示化合物番号1-49)

5-メトキシ-N-メチル-1,2-フェニレンジアミン 21.8g、5-[4-メトキシカルボニルメチルオキシベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン 63.4g、1,4-ジオキサン 250mlおよび濃塩酸 750mlの混合液を60時間、加熱還流した。反応混合物を氷冷した後、析出物をろ取した。この析出物に5%炭酸水素ナトリウム水溶液 800mlを加え、室温で2時間攪拌した。不溶物をろ取して、N,N-ジメチルホルムアミド 1000mlおよびメタノール 200mlの混合液に溶解し、更に活性炭を加えて脱色した。活性炭をろ去した後、溶剤を約50mlまで濃縮した。これにジエチルエーテル 750mlを加えて室温で2日間放置した後、析出物をろ取すると、融点267℃ないし271℃、R_f値=0.68(シリカゲル薄層クロマトグラフィー;5%エタノール-塩化メチレン溶液)を有する目的化合物 20.1gが得られた。

【0379】実施例3

5-[4-(5-ヒドロキシ-1,4,6,7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン(例示化合物番号1-237)

4-アセトキシ-N-メチル-3,5,6-トリメチル-1,2-フェニレンジアミン 1.0g、5-[4-メトキシカルボニルメチルオキシベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン 2.7g、1,4-ジオキサン 5mlおよび濃塩酸 25mlの混合物を2日間加熱還流した。反応混合物を氷水に加えた後、炭酸水素ナトリウムで中和し、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去した後、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル)に付して精製し、目的化合物を含むフラクションを分取した。このフラクションより溶剤を留去し、紅色油状物を得た。この油状物にジエチルエーテル 150mlを加え、5分間超音波振動を与え、析出物をろ取した。この析出物をテトラヒドロフラン 300mlに溶解し、溶剤を約10ないし20mlまで濃縮した。これに酢酸エチル 200mlを加えた後、20分間超音波振動を与えると、析出物が生じた。この析出物をろ取すると、融点240℃ないし244℃、R_f値=0.44(シリカゲル薄層クロ

マトグラフィー；酢酸エチル）を有する目的化合物 O. 52 g が得られた。

【0380】実施例4

5-[4-(5-ヒドロキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオン 塩酸塩（例示化合物番号 1-237 の塩酸塩）

5-[4-(5-ヒドロキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオン 0. 12 g を 4 満定塩化水素-酢酸エチル溶液 3 ml に懸濁させた懸濁液を室温で 3 時間攪拌した後、一夜放置した。反応混合物から不溶物をろ取し、テトラヒドロフラン、酢酸エチル、次いでジエチルエーテルで洗浄すると、融点 228 °C ないし 231 °C を有する目的化合物 O. 11 g が得られた。

【0381】実施例5

5-[4-(5-アセトキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオン（例示化合物番号 1-250）

5-[4-(5-ヒドロキシ-1, 4, 6, 7-テトラメチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオン 0. 12 g のピリジン溶液 2 ml に無水酢酸 0. 032 ml を室温で加え、3 時間攪拌し、一夜放置した。反応混合物から溶剤を留去した後、水を加えて酢酸エチルで抽出した。抽出液を水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウム上で乾燥した。抽出液から溶剤を留去した後、析出物にジエチルエーテルを加えて、析出物をろ取し、ジエチルエーテルで洗浄すると融点 250 °C ないし 253 °C を有する目的化合物 O. 12 g が得られた。

【0382】実施例6

5-[4-(5-メトキシ-1-メチルベンズイミダゾール-2-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオン（例示化合物番号 1-146）

4-メトキシ-N-メチル-1, 2-フェニレンジアミン 1. 17 g、5-(4-メトキシカルボニルメトキシベンジル) チアゾリジン-2, 4-ジオン 3. 0 g、1, 4-ジオキサン 20 ml および濃塩酸 60 ml の混合物を 2 日間加熱還流した。反応混合物を氷水中に加え、炭酸水素ナトリウムを用いて中和した後、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去し、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー（3% エタノール含有塩化メチレン）に付して精製すると、融点 209 °C ないし 210 °C、R_f 値 = 0. 56 (5% エタノール含有塩化メチレン) を有する目的化合物 O. 3 g が得られた。

【0383】実施例7

5-[4-(1-ベンジルベンズイミダゾール-5-イルメトキシ) ベンジル] チアゾリジン-2, 4-ジオン 1/2 水和物（例示化合物番号 1-229 の 1/2 水和物）

5-[4-(1-ベンジルベンズイミダゾール-5-イルメトキシ) ベンジル] -3-トリフェニルメチルチアゾリジン-2, 4-ジオン 0. 26 g、酢酸 3 ml および水 1 ml の混合物を、50 °C 油浴上で 3 時間攪拌した。反応混合物を炭酸水素ナトリウム水溶液で中和した後、酢酸エチルで抽出し、抽出液を飽和食塩水で洗浄した。抽出液を無水硫酸ナトリウム上で乾燥した後、溶剤を留去した。残渣をエタノールおよびメタノールの混合液で再結晶すると、融点 185 °C ないし 187 °C を有する目的化合物 116 mg が得られた。

【0384】参考例1

4-ニトロフェノキシ酢酸メチル

4-ニトロフェノール 56 g、ブロモ酢酸メチル 90 g、炭酸カリウム 100 g およびジメチルホルムアミド 500 ml の混合物を室温で 2 日間攪拌した。反応終了後、反応混合物よりジメチルホルムアミドを減圧下で留去し、得られた残渣に水を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去した後、ヘキサンを用いて結晶化すると、融点 98 °C ないし 99 °C を有する目的化合物 63. 3 g が得られた。

【0385】参考例2

4-アミノフェノキシ酢酸メチル

4-ニトロフェノキシ酢酸メチル（参考例 1 参照） 30. 8 g、10% パラジウム-炭素 5. 0 g およびメタノール 500 ml の混合物中へ水素ガスを 6 時間導入した。反応終了後、反応混合物より不溶物をろ別し、ろ液を減圧留去すると、R_f 値 = 0. 79 (シリカゲル薄層クロマトグラフィー；酢酸エチル) を有する目的化合物 25. 8 g が得られた。

【0386】参考例3

4-(2-ブロモ-2-ブロモカルボニルエチル-1-イル) フェノキシ酢酸メチル

4-アミノフェノキシ酢酸メチル 25. 8 g (参考例 2 参照) を含むメタノール-Aセトン (2:5) 26. 3 ml の溶液に氷冷下で 4.7% 臭化水素酸 9.8 g を滴下し、続いて亜硝酸ナトリウム 12. 8 g を含む水溶液 3.3 ml を滴下した。氷冷下、30 分間攪拌した後、反応混合物にアクリル酸ブチル 1.8. 2 g を加え、氷冷下で 30 分間攪拌し、臭化銅 (I) 3. 2 g を加え、室温で一夜攪拌した。反応終了後、反応混合物より溶剤を留去し、得られた残渣に食塩水を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去すると、R_f 値 = 0. 46 (シリカゲル薄層クロマトグラフィー；ヘキサン：酢酸エチル = 5:1) を有する目的化合物を

含む粗生成物 51.7 g が得られた。

【0387】参考例4

5-[4-(エトキシカルボニルメトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン
 4-(2-ブロモ-2-ブトキシカルボニルエチル)-1-イル)フェノキシ酢酸メチル(参考例3参照) 10.0 g、チオ尿素 22 g およびエタノール 200 ml の混合物を 2.5 時間加熱還流した。次いで、反応混合物に 2 N 塩酸を加え、5 時間加熱還流した。反応終了後、反応混合物より溶剤を留去し、得られた残渣に水を加え、酢酸エチルで抽出し、抽出液を無水硫酸マグネシウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去し、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル:ヘキサン = 2:5) に付して精製すると、融点 105°C ないし 106°C を有する目的化合物 19.4 g が得られた。

【0388】参考例5

5-メトキシ-2-ニトロアニリン
 5-クロロ-2-ニトロアニリン 25 g の 1,4-ジオキサン溶液 500 ml にナトリウムメトキシドの 2.8% メタノール溶液 70 ml を室温で加え、4 時間加熱還流した。反応混合物より、溶剤を留去し、得られた残渣に水を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去し、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル: n-ヘキサン = 1:4 → 1:2) に付して精製すると融点 124°C ないし 128°C を有する目的化合物 16.3 g が得られた。

【0389】参考例6

N-tert-ブトキシカルボニル-5-メトキシ-2-ニトロアニリン
 5-メトキシ-2-ニトロアニリン 16 g の無水テトラヒドロフラン溶液 500 ml にジ-tert-ブチルジカーポネート 25 g、ピリジン 15 ml、4-ジメチルアミノピリジン 0.6 g を室温で加え、2 時間攪拌した。反応混合物より溶剤を留去し、得られた残渣に水を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去し、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル: n-ヘキサン = 1:10) に付して精製すると、融点 112°C ないし 114°C を有する目的化合物 12.5 g が得られた。

【0390】参考例7

N-tert-ブトキシカルボニル-N-メチル-5-メトキシ-2-ニトロアニリン
 水素化ナトリウム(5.5%以上含有) 12.0 g を無水 N,N-ジメチルホルムアミド 300 ml に懸濁し、この懸濁液に氷冷下、N-tert-ブトキシカルボニル-5-メトキシ-2-ニトロアニリン 49.6 g の無水 N,N-ジメチルホルムアミド溶液 300 ml を加え、室温で 30 分間攪拌した。この混合物にヨウ化メ

ル 17.2 ml を室温で加え、1 時間攪拌した後、室温で一夜放置した。反応混合物を約 1/5 容量まで濃縮した後、氷水に加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を水および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去すると、融点 122°C ないし 124°C を有する目的化合物 52.1 g が得られた。

【0391】参考例8

N-メチル-5-メトキシ-2-ニトロアニリン
 N-tert-ブトキシカルボニル-N-メチル-5-メトキシ-2-ニトロアニリン 52 g に 4 規定塩化水素-1,4-ジオキサン溶液 750 ml を室温で加え、2 時間攪拌した。反応混合物より溶剤を留去した後、水および酢酸エチルを加え、炭酸水素ナトリウムで中和した。この混合物に、更に酢酸エチルを加えて抽出し、抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去すると、融点 107°C ないし 110°C を有する目的化合物 35.3 g が得られた。

【0392】参考例9

5-メトキシ-N-メチル-1,2-フェニレンジアミン
 N-メチル-5-メトキシ-2-ニトロアニリン 35 g の ter-ブタノール溶液 900 ml と酢酸エチル 100 ml の混合液に塩化スズ(I I)二水和物 346 g を室温で加え、60°C で 2 時間攪拌した。この混合物に水素化ホウ素ナトリウム 11 g を少量ずつ、60°C で約 1 時間かけて加え、60°C で 3 時間攪拌した後、室温で 2 日間放置した。反応混合物を氷水中に加えた後、炭酸水素ナトリウムで中和した。この混合物に酢酸エチルを加えて抽出し、抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去し、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル: n-ヘキサン = 3:2) に付して精製すると、R_f 値 = 0.18 (シリカゲル薄層クロマトグラフィー; 酢酸エチル: n-ヘキサン = 1:1) を有する目的化合物 21.9 g が得られた。

【0393】参考例10

トリメチルベンゾキノン

トリメチルハイドロキノン 20 g のアセトン 150 ml 溶液に、塩化鉄(I I I) 25.6 g を水 50 ml に懸濁させた懸濁液を室温で加えて 1 時間攪拌し、2 日間放置した。溶剤を約半分まで濃縮した後、水を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去した後、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル: n-ヘキサン = 1:6) に付して精製すると、R_f 値 = 0.48 (シリカゲル薄層クロマトグラフィー; 酢酸エチル: n-ヘキサン = 1:6) を有する目的化合物 16.9 g が得られた。

【0394】参考例11

2, 3, 6-トリメチルベンゾキノン-4-オキシム
トリメチルベンゾキノン 16.9 g のメタノール溶液
 150ml に、ヒドロキシルアミン塩酸塩 (7.04 g) の水溶液 30ml を室温で加えて 2 時間攪拌し、2 日間放置した。反応混合物に水 1000ml を加えた後、析出物をろ取した。この析出物を酢酸エチル-n-ヘキサン混合液で再結晶して精製すると、融点 188 °C ないし 190 °C を有する目的化合物 11.2 g が得られた。

【0395】参考例12

4-ヒドロキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン

2, 3, 6-トリメチルベンゾキノン-4-オキシム
36.15 g と 1 規定水酸化ナトリウム水溶液 880 ml の混合物にハイドロサルファイトナトリウム 15.2 g を氷冷下で加えた後、室温で 1 時間攪拌し、1 夜放置した。反応混合物を氷中に加えて、5 規定塩酸水溶液で pH を 4 乃至 5 に調整した後、炭酸水素ナトリウムで中和した。これを酢酸エチルで抽出し、抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去して得られた結晶にイソプロピルエーテルを加えてろ取し、イソプロピルエーテルで洗浄すると、融点 131 °C ないし 134 °C を有する目的化合物 30.1 g が得られた。

【0396】参考例13

N-tert-ブトキシカルボニル-4-ヒドロキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン

4-ヒドロキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン 20 g のテトラヒドロフラン 500ml 溶液に、室温でトリエチルアミン 22.0ml を加え、更にジ-tert-ブチルジカルボネート 34.6 g を加えて 6 時間攪拌した後、1 夜放置した。反応混合物より溶剤を留去した後、水を加えて酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去して得られた結晶に n-ヘキサンを加えて結晶をろ取し、n-ヘキサンで洗浄すると、融点 158 °C ないし 161 °C を有する目的化合物 31.9 g が得られた。

【0397】参考例14

N-メチル-4-ヒドロキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン

無水テトラヒドロフラン 300ml に水素化アルミニウムリチウム 6.8 g を懸濁させた懸濁液に、N-tert-ブトキシカルボニル-4-ヒドロキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン 15 g の無水テトラヒドロフラン溶液 200ml を氷冷下で加えた後、室温で 3 時間攪拌し、2 時間加熱還流した。反応混合物に水 10ml とテトラヒドロフラン 30ml の混合液を氷冷下で滴下し、過剰の水素化アルミニウムリチウムを分解した。反応混合物を室温で 1.5 時間攪拌した後、不溶

物をセライトを用いてろ去した。この不溶物を酢酸エチルで洗浄し、洗液とろ液とをあわせ、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。この溶液より溶剤を留去した後、シリカゲルカラムクロマトグラフィー（酢酸エチル：n-ヘキサン = 1 : 3）に付して精製すると、融点 120 °C ないし 122 °C を有する目的化合物 5.1 g が得られた。

【0398】参考例15

N-tert-ブトキシカルボニル-N-メチル-4-ヒドロキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン

N-メチル-4-ヒドロキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン 5.0 g のテトラヒドロフラン溶液 70ml にトリエチルアミン 5.0ml およびジ-tert-ブチルジカルボネート 7.92 g のテトラヒドロフラン溶液 30ml を室温で加え、1 時間攪拌した後、1 夜放置した。反応混合物より溶剤を留去した後、水を加えて酢酸エチルで抽出した。抽出液を水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去して得られた結晶に n-ヘキサンを加えて結晶をろ取し、n-ヘキサンで洗浄すると、融点 163 °C ないし 166 °C を有する目的化合物 7.35 g が得られた。

【0399】参考例16

N-tert-ブトキシカルボニル-N-メチル-4-アセトキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン

N-tert-ブトキシカルボニル-N-メチル-4-ヒドロキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン 7.2 g の無水テトラヒドロフラン溶液 100ml に、無水トリエチルアミン 5.64ml および塩化アセチル 2.9ml を室温で加え、1 時間攪拌した後、1 夜放置した。反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去した後、残渣に氷冷した n-ヘキサンを加えて結晶化した。氷冷した n-ヘキサンを加えて結晶をろ取し、氷冷した n-ヘキサンで洗浄すると、融点 103 °C ないし 104 °C を有する目的化合物 6.25 g が得られた。

【0400】参考例17

N-メチル-4-アセトキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン塩酸塩

N-tert-ブトキシカルボニル-N-メチル-4-アセトキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン 5.45 g に、4 規定塩化水素-1, 4-ジオキサン溶液 100ml を室温で加え、3 時間攪拌した。反応混合物より溶剤を留去して得られた結晶にイソプロピルエーテルを加えて結晶をろ取し、イソプロピルエーテルで洗浄すると、融点 172 °C ないし 176 °C を有する目的化合物 4.36 g が得られた。

【0401】参考例18

N-メチル-4-アセトキシ-2, 3, 5-トリメチル

-6-ニトロアニリン

N-メチル-4-アセトキシ-2, 3, 5-トリメチルアニリン塩酸塩 4. 3 g を氷冷した濃硝酸に加え、氷冷下で10分間攪拌した後、さらに室温で10分間攪拌した。反応混合物を氷水に加え、炭酸水素ナトリウムで中和した後、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液より溶剤を留去した後、残渣にイソプロピルエーテル 50ml およびn-ヘキサン 50ml を加えて、5分間超音波振動を与えた。不溶の結晶にイソプロピルエーテル: n-ヘキサン (=1:1) 混合液加え、結晶をろ取し、更にイソプロピルエーテル: n-ヘキサン (=1:1) 混合液で洗浄すると、融点 143°Cないし 146°Cを有する目的化合物 2. 76 g が得られた。

【O 402】参考例 19

4-アセトキシ-N-メチル-3, 5, 6-トリメチル-1, 2-フェニレンジアミン

N-メチル-4-アセトキシ-2, 3, 5-トリメチル-6-ニトロアニリン 2. 65 g のエタノール 20ml 溶液に、酢酸エチル 20ml および酸化白金 0. 2 g を加え、室温でこの混合物に水素ガスを3. 5時間導入し、更に40°Cで3時間導入した。次いで、反応混合物より酸化白金をろ去し、ろ液より溶剤を留去した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (酢酸エチル: n-ヘキサン=1:1) に付して精製すると、融点 113°Cないし 116°Cを有する目的化合物 1. 3 g が得られた。

【O 403】参考例 20

5-(4-メトキシカルボニルメトキシベンジル)-3-トリフェニルメチルチアゾリジン-2, 4-ジオン
5-(4-ヒドロキシベンジル)-3-トリフェニルメチルチアゾリジン-2, 4-ジオン 120 g のアセトン溶液 2. 5リットルに炭酸セシウム 126 g を加え、更にプロモ酢酸メチル 36ml を室温で加え、1時間攪拌した。反応混合物より溶剤を留去した後、水を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウム上で乾燥した。抽出液から溶剤を留去し、油状残渣にジエチルエーテル 1リットルを加え、10分間超音波振動を与えた。析出していく固体をろ取すると、融点 158°Cないし 162°Cを有する目的化合物 126. 3 g が得られた。

【O 404】参考例 21

5-(4-メトキシカルボニルメトキシベンジル)チアゾリジン-2, 4-ジオン

5-(4-メトキシカルボニルメトキシベンジル)-3-トリフェニルメチルチアゾリジン-2, 4-ジオン 344 g を 1. 4-ジオキサン 400ml に懸濁させた懸濁液に、酢酸 1700ml、次いで水 400ml を室温で加え、80°Cで5時間攪拌した。反応混合物から溶剤を留去し、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラ

フィー (酢酸エチル: n-ヘキサン=1:2→2:1→酢酸エチルのみ) に付して精製すると、融点 100°Cないし 106°Cを有する目的化合物 161. 7 g が得られた。

【O 405】参考例 22

N-tert-ブトキシカルボニル-4-メトキシ-2-ニトロアニリン

水素化ナトリウム (5.5%以上含有) 0. 72 g を無水N, N-ジメチルホルムアミド 30ml に懸濁させた懸濁液に、4-メトキシ-2-ニトロアニリン 2. 5 g の無水N, N-ジメチルホルムアミド溶液 30ml を室温で加え、10分間攪拌した。次いでこの反応混合物にジ-tert-ブチルジカーボネット 3. 57 g の無水N, N-ジメチルホルムアミド溶液 20ml を室温で加えた後、1時間攪拌した。反応混合物を氷水に加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウム上で乾燥した。抽出液から溶剤を留去した後、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (酢酸エチル: n-ヘキサン=1:20) に付して精製すると、Rf 値=0. 39 (酢酸エチル: n-ヘキサン=1:20) を有する目的化合物 1. 94 g が得られた。

【O 406】参考例 23

N-tert-ブトキシカルボニル-N-メチル-4-メトキシ-2-ニトロアニリン

水素化ナトリウム (5.5%以上含有) 0. 46 g、無水N, N-ジメチルホルムアミド 15ml、ヨウ化メチル 0. 66ml およびN-tert-ブトキシカルボニル-4-メトキシ-2-ニトロアニリン 1. 9 g の無水N, N-ジメチルホルムアミド溶液 15ml を用いて、参考例7に準じて反応および後処理を行うと、Rf 値=0. 34 (酢酸エチル: n-ヘキサン=1:5) を有する目的化合物 2. 0 g が得られた。

【O 407】参考例 24

N-メチル-4-メトキシ-2-ニトロアニリン

N-tert-ブトキシカルボニル-N-メチル-4-メトキシ-2-ニトロアニリン 2. 0 g および4規定塩化水素-1, 4-ジオキサン溶液 30ml を用いて参考例8に準じて反応および後処理を行うと、Rf 値=0. 62 (酢酸エチル: n-ヘキサン=1:5) を有する目的化合物 1. 17 g が得られた。

【O 408】参考例 25

4-メトキシ-N-メチル-1, 2-フェニレンジアミン

N-メチル-4-メトキシ-2-ニトロアニリン 1. 16 g、10%パラジウム-炭素触媒 0. 3 g およびエタノール 50ml の混合物に室温で3時間水素ガスを導入した。反応混合物から10%パラジウム-炭素触媒をろ去した後、溶剤を留去すると、Rf 値=0. 50 (酢酸エチル: n-ヘキサン=1:3) を有する目的化

合物 1. 17 g が得られた。

【0409】参考例26

5-ベンズイミダゾールカルボン酸メチル

5-ベンズイミダゾールカルボン酸 10 g、メタノール 150 ml および 4 規定塩化水素-1, 4-ジオキサン溶液 100 ml の混合物に 4 時間超音波振動を与えた。反応混合物から溶剤を減圧下で留去した後、残渣にメタノール 300 ml および水素化ホウ素リチウム 3.5 g を加え、1 時間攪拌した。反応混合物から減圧下で溶剤を留去した後、残渣に食塩水を加えて、酢酸エチルで抽出した。抽出液から溶剤を留去すると、融点 136 °C ないし 138 °C を有する目的化合物 5.44 g が得られた。

【0410】参考例27

1-ベンジル-5-ベンズイミダゾールカルボン酸メチル

5-ベンズイミダゾールカルボン酸メチル 2.8 g、臭化ベンジル 3.52 g、炭酸カリウム 3 g およびアセトン 50 ml の混合物を室温で 3 日間攪拌した。反応混合物から溶剤を留去し、残渣に食塩水を加えて、酢酸エチルで抽出した。抽出液を無水硫酸ナトリウム上で乾燥した後、溶剤を留去し、残渣を酢酸エチルおよび n-ヘキサンの混合液で再結晶すると、融点 156 °C ないし 162 °C を有する目的化合物 0.94 g が得られた。

【0411】参考例28

1-ベンジル-5-ベンズイミダゾールメタノール

水素化アルミニウムリチウム 0.23 g を無水テトラヒドロフラン 10 ml に懸濁させた懸濁液に、1-ベンジル-5-ベンズイミダゾールカルボン酸メチル 0.87 g の無水テトラヒドロフラン溶液 18 ml を氷冷下で滴下し、混合物を室温で 2 時間攪拌した。更に、反応混合物に水素化アルミニウムリチウム 0.11 g および無水テトラヒドロフラン 10 ml を加えて、室温で 1 時間、ついで 50 °C 油浴上で 4.5 時間攪拌し、更に 2 時間加熱還流した。反応混合物を放冷した

後、過剰量の硫酸ナトリウム 10 水和物を加え、室温で 2 時間攪拌した。反応混合物をセライトを用いてろ過し、ろ液から溶剤を留去した。残渣をエタノールおよびジイソプロピルエーテルの混合液で再結晶すると、融点 148 °C ないし 150 °C を有する目的化合物 383 mg が得られた。

【0412】参考例29

5-[4-(1-ベンジルベンズイミダゾール-5-イルメトキシ)ベンジル]-3-トリフェニルメチルアゾリジン-2, 4-ジオン

5-(4-ヒドロキシベンジル)-3-トリフェニルメチルアゾリジン-2, 4-ジオン 822 mg、アゾカルボニルジペリジン 454 mg、無水トルエン 6 ml およびトリブチルホスフィン 0.44 ml の混合物を室温で 30 分間攪拌した。反応混合物に 1-ベンジル-5-ベンズイミダゾールメタノール 349 mg を加え、3 時間攪拌した後、室温で 10 日間放置した。反応混合物から溶剤を留去し、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (酢酸エチル : n-ヘキサン = 3 : 1 → 1 : 0) に付して精製すると、軟化点 90 °C ないし 91 °C を有する目的化合物 0.32 g が得られた。

【0413】試験例1 血糖降下作用

体重 40 g 以上で高血糖状態を示す雄性 KK マウスに各化合物を ポリエチレングリコール 400 : 水 = 1 : 1 の溶剤に混合して経口投与し、飽食条件下で 18 時間放置した。次いで無麻醉下で尾静脈より採血し、グルコースアナライザー GL-101 (商標名、三菱化成(株)製) またはグルコローダー F (商標名、シノテスト(株)製) にて血糖値を測定した。血糖降下率は以下の式より求めた。

$$\text{血糖降下率 (\%)} = [(\text{溶剤投与群血糖値} - \text{化合物投与群血糖値}) / \text{溶剤投与群血糖値}] \times 100$$

結果を以下に示す。

【0414】

【表138】

表 6

実施例番号	投与量 (mg/kg)	血糖降下率 (%)
1	1	36.2
2	1	27.2
3	1	11.2
4	1	19.3

表から、本発明の化合物は優れた効果を示した。

【0415】試験例2 アルドース還元酵素阻害作用

牛の水晶体のアルドース還元酵素は S. Hyman および J. H. Kinoshita [J. Biol. Chem., 240巻, 877 頁 (1965年)] および K. Inagaki, I. Miwa および J. Okuda [Arch. Biochem. Biophys., 216 卷, 337 頁 (1982年)] に記載の方法に

よって分離および部分精製した。そして、その活性は Varm et al. [Biochem. Pharmac., 25 卷, 2505 頁 (1976 年)] に記載の方法により光度的に測定した。酵素活性の阻害は本発明の化合物の 5 μg/ml 濃度で測定した。

【0416】結果を以下の表に示す。

【0417】

【表139】

表 7

実施例番号	5 μg/m l 濃度における 阻害率 (%)	I C ₅₀ (μg/m l)
1	80.3	0.77
3	79.6	1.40

【0418】試験例3 毒性

実験動物としてF.344系雄性ラットを用いた。実験には一群5匹を用いた。被験化合物は各動物に経口で50 mg/m l 体重量が2週間投与された。被験化合物は実施例1および2で得られた化合物である。動物は投与後2週間観察された。そして、その期間中、被験化合物に起因した異常はなんら見られなかった。各動物に対する実質投与量の観点から、死亡率0は本発明の化合物の毒性が非常に低いことを示している。

【0419】

【発明の効果】本発明の一般式(1)を有する縮合複素環化合物またはその塩は、インスリン抵抗性、高脂血症、高血糖症、妊娠糖尿病、肥満症、耐糖能不全状態、

糖尿病合併症、動脈硬化症、白内障および多囊胞卵巣症候群等を改善し、更にアルドース還元酵素阻害作用、5-リポキシゲナーゼ阻害作用および過酸化脂質生成抑制作用を有しており、したがって高脂血症、高血糖症、肥満症、耐糖能不全、高血圧症、骨粗鬆症、悪液質、脂肪肝、糖尿病合併症、動脈硬化症、白内障等の予防薬および/または治療薬、および上記疾病以外の、妊娠糖尿病、多囊胞卵巣症候群等のようなインスリン抵抗性に起因する疾病的予防薬および/または治療薬、ならびに炎症性疾患、アクネ、日焼け、乾癬、湿疹、アレルギー性疾患、喘息、G.I.潰瘍、心血管性疾患、アテローム性動脈硬化症および虚血性疾患により惹起される細胞損傷等の予防薬および/または治療薬として有用である。

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 6	識別記号	府内整理番号	F I	技術表示箇所
A 6 1 K 31/42	A D A		A 6 1 K 31/42	A D A
	A D N			A D N
	A G Z			A G Z
31/425	A B L		31/425	A B L
	A B X			A B X
	A C V			A C V
	A D P			A D P
	A E D			A E D
C O 7 D 235/12			C O 7 D 235/12	
413/12	2 3 5		413/12	2 3 5
417/12	2 3 5		417/12	2 3 5
//(C O 7 D 413/12				
235:12				
263:20)				
(C O 7 D 413/12				
235:06				
263:20)				
(C O 7 D 413/12				
235:12				
271:06)				
(C O 7 D 413/12				
235:06				
271:06)				
(C O 7 D 417/12				

235:12
277:34)
(C O 7 D 417/12
235:06
277:34)

(72) 発明者 柳沢 宏明
東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株
式会社内
(72) 発明者 藤本 光一
東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株
式会社内

(72) 発明者 藤原 俊彦
東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株
式会社内
(72) 発明者 掘越 大能
東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株
式会社内
(72) 発明者 吉岡 孝雄
東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株
式会社内